

消防年報

令和2年版



北上地区消防組合消防本部

は し が き

この消防年報は、主に平成31年から令和元年中における統計及び令和2年3月31日（一部4月1日）現在をもって、北上地区消防組合管内の消防業務及び消防諸般の現状並びに活動実態を収録したものです。

この年報によって、当消防組合の概況を御理解いただければ幸いに存じます。

北上地区消防組合 消 防 本 部

北上地区消防組合広域圏の概要
北上地区消防組合管内図
管内（市町）人口と面積
管内人口の推移

総 務

消防組合の機構
消防職員配置状況
職員数の推移
消防職員階級別年齢及び階級別勤続年数
消防職員研修教養状況
職場内研修実施状況
消防職員の免許・特殊技能資格取得状況
歴代消防長
歴代消防署長
北上地区消防組合予算
構成市町一般会計予算額(当初)
過去10年の予算推移
消防庁舎施設状況
応援協定締結状況
北上消防のあゆみ

予 防

予防課の概要
防火対象物数
防火管理者を必要とする防火対象物数
防火対象物予防査察及び消防用設備等設置検査実施状況
中高層建築物数
中高層建築物数の推移
用途別中高層建築物の状況
建築確認同意事務の状況
建築確認同意及び通知件数の推移
過去10年間の防火対象物数の推移
市町別危険物製造所等設置状況
危険物製造所等査察実施状況
過去5年間の危険物製造所等の推移
危険物関係事務処理状況
消防法及び火災予防条例による届出状況
火災件数及び死傷者数
過去10年間の火災件数
気象別火災状況
月・時間・曜日別の原因別 火災発生状況
過去5年間における火災発生状況
過去5年間の原因別火災件数
過去30年間の火災発生状況
過去の大火災・特異火災

警 防

警防課の概要

1	(警防救助係)	
2	消防機械の現況	42
3	救助工作車積載機材一覧	43
3	津波・大規模風水害対策車	44
	消防庁無償使用（資器材・車両）	44
	緊急消防援助隊登録状況	44
4	消火栓現有数	45
5	防火水槽現有数	45
5	特殊器具・化学消火剤保有状況	45
6	救助活動状況	46
7	過去5年間の救助活動状況	46
7	(救 急 係)	
8	救急出場件数及び搬送人員の状況	47
9	管轄別の救急出場件数及び搬送人員	48
10	月・曜日・時間別の救急出場件数	49
11	傷病程度・年齢・管内管外別の搬送人員	50
12	医療機関別の搬送人員	51
12	入電から現場到着までに要した時間	52
13	現場滞在時間	52
14	救急隊員が行った応急処置	53
15～19	過去5年間の救急出場件数及び搬送人員	54
	過去5年間の市町別救急出場件数	55
	救急出場件数及び出場率の推移	56
20	救命講習受講者数	57
21	(通 信 係)	
22	通信指令システム	58
23	消防無線及び通信機器設置状況	59
24	月別気象状況	60
24	過去10年間の気温	61
25	警報等発表日数	62
26	対策本部・警戒本部の設置状況	62
26	年別対策本部・警戒本部設置件数	62
27	過去10年間の降雨量	63
28	覚知別事案件数	64
28		
28	消防団・自主防災組織	
29	消防団の組織	65
30	消防団員階級別人員	66
31	在職年数別消防団員数	66
31	年齢別消防団員数	67
32	消防団機械器具装備	68
33	消防団員年報酬	68
34、35	消防団員諸手当	68
36	北上市自主防災組織	69
37	西和賀町自主防災組織	70
38～40	幼年・少年消防クラブ	70
	婦人消防協力隊	71、72
	婦人消防連絡協議会	72

北上地区消防組合広域圏の概要

当消防組合(昭和49年4月1日発足)は、岩手県の中ほどに位置した北上市と秋田県境に接する西和賀町の1市1町で構成され、人口約10万人、面積約1千平方キロメートルを管轄する2消防署、3分署の広域消防組合です。

圏域内は古くから交通の要衝として栄え、鉄道では東北新幹線、JR東北本線及びJR北上線が走り、道路は南北を東北自動車道と国道4号が縦走し、東西を秋田自動車道と国道107号が横断しており高速交通網が整備され、首都圏と2時間30分、日本海及び太平洋に1時間30分で結ばれるなど物流ネットワークの中核を担っております。

平野部には、流域面積が東北最大で全国第4位の北上川と、西和賀町を源流とする和賀川が流れ、肥沃な田園地帯を潤し、良質な米作りや工業用水に利用されるなど水と緑の豊かな地域でもあります。

消防本部が設置されている北上市は、平成3年4月1日に旧北上市、和賀町、江釣子村が合併して新しい「北上市」に生まれ変わりました。

東西に約38キロメートル、南北に約34キロメートル、面積は約438平方キロメートルの広さで、人口は令和2年3月31日現在92,298人となっております。

誘致企業や地元企業約230社が立地し、製造事業所従業員数は県内第1位、製造品出荷額は県内第2位(平成26年工業統計調査)となっています。郊外には田園風景が広がり、農業と工業のバランスがとれた、活気あふれる都市として注目を集めております。

観光面では、日本さくらの名所100選に選ばれている「展勝地の桜並木」をはじめ、秘湯「夏油(げとう)温泉」、古民家などが展示されている「みちのく民俗村」、日本で初の詩歌文学の殿堂「日本現代詩歌文学館」、「サトウハチロー記念館」、「利根山光人記念館」、「鬼の館」など、数々の名所や文化施設があり、また、春の「展勝地桜まつり」夏には「みちのく芸能まつり」などのイベントが訪れる人達を楽しませております。

西和賀町は、平成17年11月1日に湯田町と沢内村が合併して誕生しました。

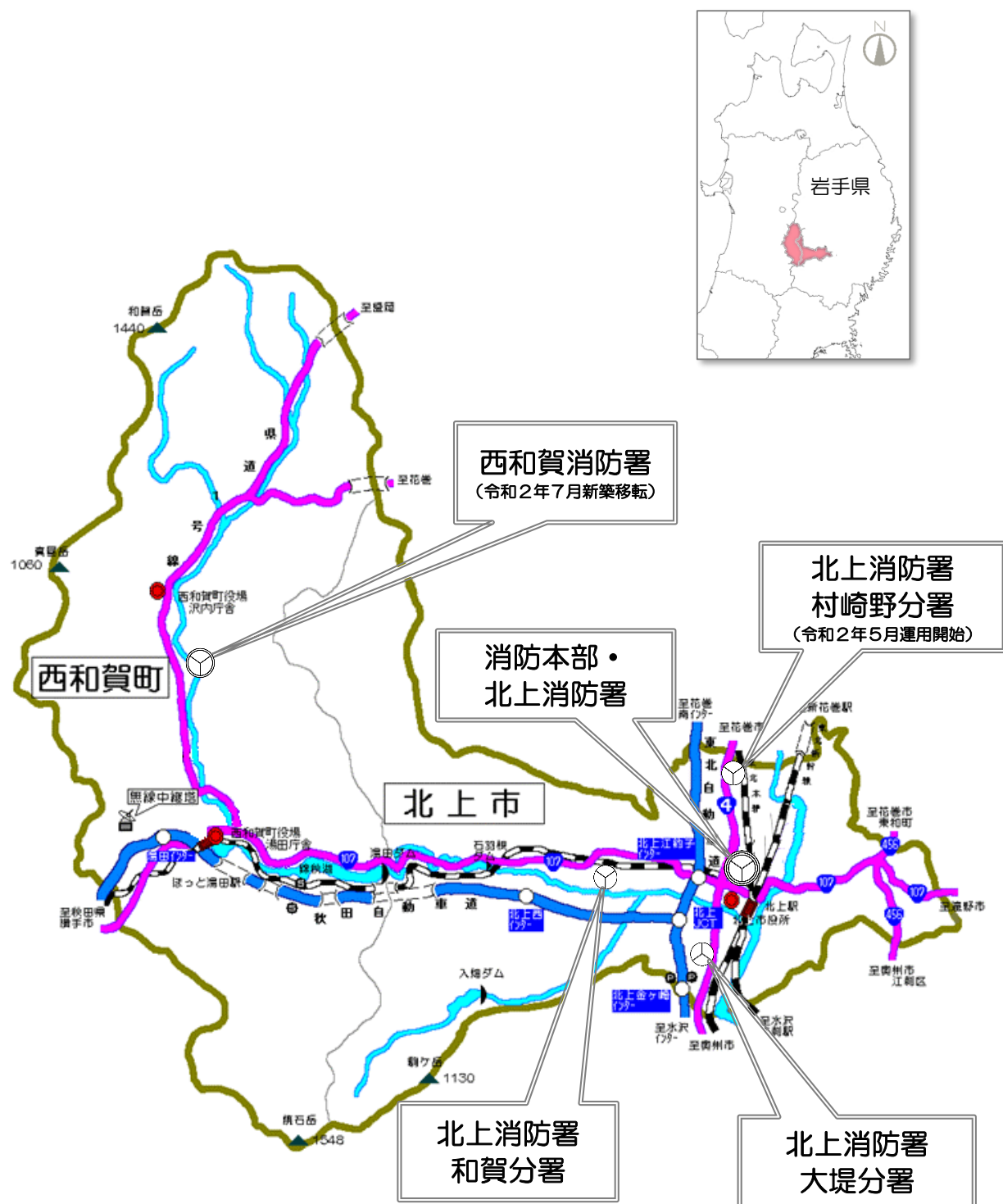
南北約50キロメートル、東西約20キロメートル、面積は約591平方キロメートルの広さで、人口は令和2年3月31日現在、5,468人となっております。

この地域は、奥羽山脈の山岳地帯に広がる地域で、北には国の自然環境保全地域として指定されている和賀岳、南には栗駒国定公園内に南本内岳がそびえ、北上市境には昭和39年に完成した北上川5大ダムのひとつ「湯田ダム」があります。春には新緑の木々を、秋には県内屈指の紅葉をその湖面に映し出し、別名「錦秋湖」の呼び名のとおり美しい風景が観光客の目を楽しませてくれます。

また、県立自然公園に指定されている「湯田温泉峡」は、良質な温泉と静かな佇まいで多くの人に愛されています。

更に、清流和賀川とそれに繋がる多くの川や沢が流れるこの町は豊富な水資源に恵まれた地域であり、農林業・酪農などが盛んで、冷涼な気候を生かしたリンドウ栽培、特産品のわらびや地元で加工した乳製品などが有名です。

管内図



- ※ 令和2年3月31日、西和賀消防署湯田出張所閉所
 令和2年5月20日、北上消防署村崎野分署運用開始
 令和2年7月8日、西和賀消防署新築移転し運用開始
 (西和賀町清水ヶ野18地割4番地7から西和賀町沢内字大野13地割3番地18へ移転)

管内（市町）人口と面積

令和2年3月31日現在
()内は前年同期

区分 市 町	人 口 (人)	世 帯 数	面 積 (km ²)
計	97,766 (97,881)	41,120 (40,262)	1,028.29
北 上 市	92,298 (92,260)	38,841 (37,966)	437.55
西 和 賀 町	5,468 (5,621)	2,279 (2,296)	590.74

*各市町住民登録人口

管内人口の推移

各年3月31日現在

年別 市町村別	昭和49年 (組合発足)	平成3年	平成8年	平成13年	平成18年	平成23年	令和2年
計	82,389	92,687	97,103	99,978	100,865	99,968	97,766
北上市	47,270	北上市					92,298
江釣子村	7,807						
和賀町	15,507						
湯田町	6,575	4,805	4,418	4,097	西和賀町 7,587	6,826	5,468
沢内村	5,230	4,578	4,381	4,162			

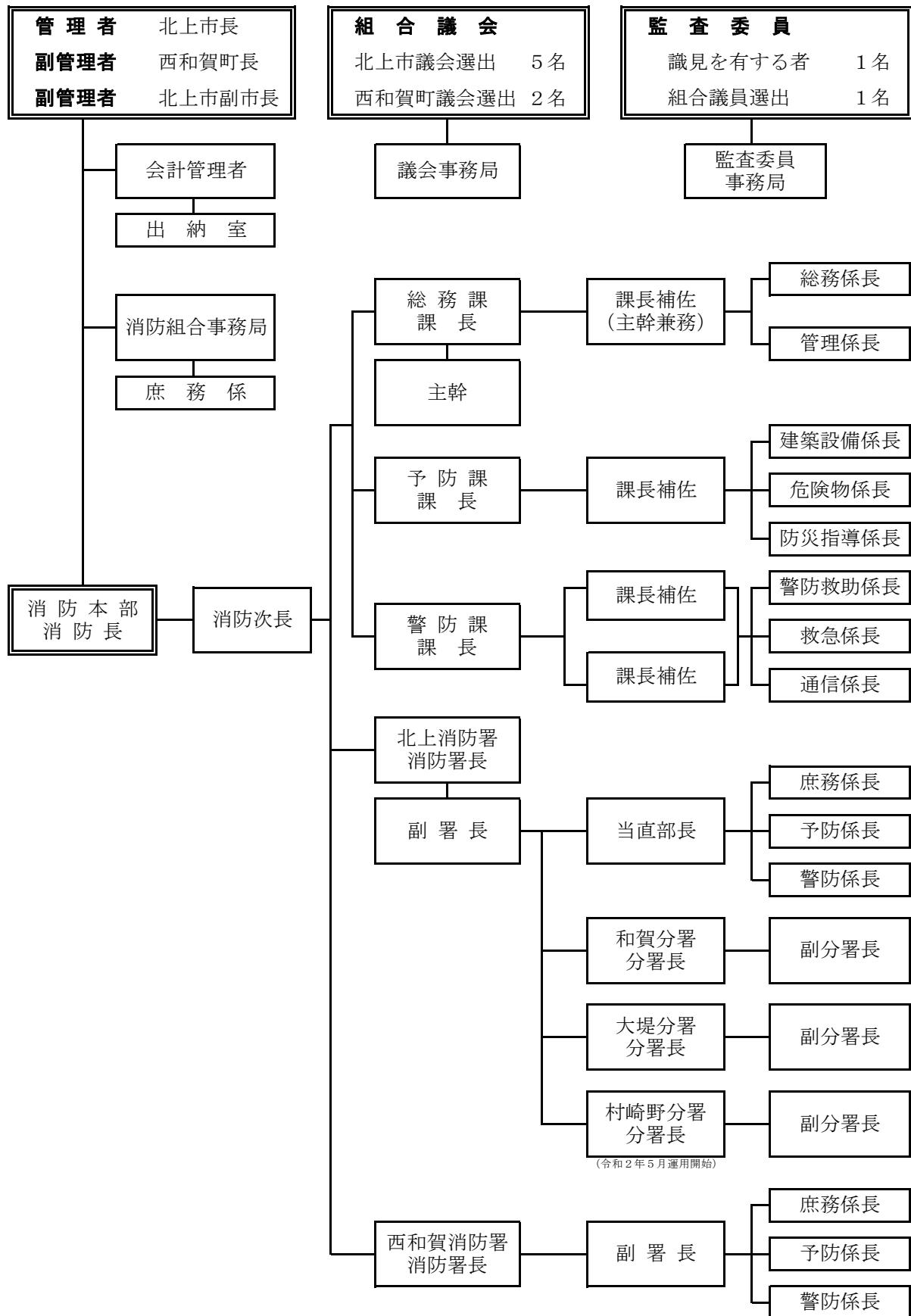
*平成3年4月1日に北上市・和賀町・江釣子村が合併し北上市となる。

*平成17年11月1日に湯田町・沢内村が合併し西和賀町となる。

※人口の推移は、56ページにも掲載しています。

総務

北上地区消防組合の機構



消 防 職 員

消防職員139名は、防災の担い手として住民生活の安全を確保するため、日夜災害の予防・防衛、救急、救助等の業務に専念しております。

消防職員配置状況

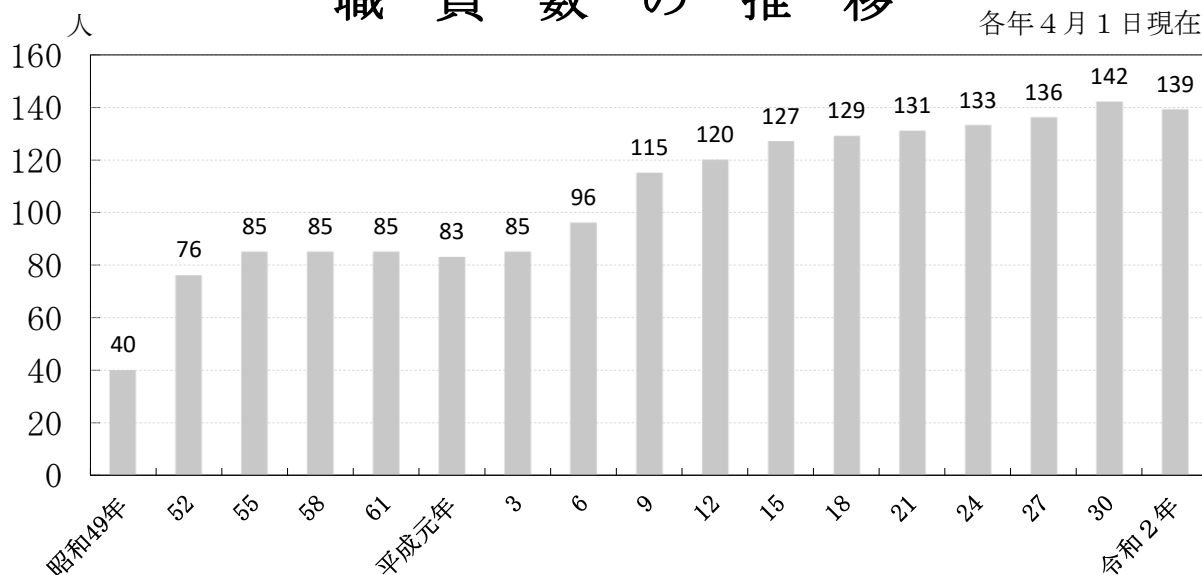
令和2年4月1日現在(人)

階級別 所属別	合 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計	139 (5)	1	8	10	40 (2)	28 (1)	12	40 (2)
消防本部	19 (1)	1	5	3	7 (1)	3		
北上消防署	65 (4)		2	4	20 (1)	14 (1)	4	21 (2)
和賀分署	16			1	4	3	2	6
大堤分署	16			1	4	4	2	5
西和賀消防署	23		1	1	5	4	4	8

- 備考 1 カッコ数字は女性職員数
 2 消防本部に、岩手県央消防指令センター派遣（5名）を含む
 3 消防本部に、岩手県防災航空隊派遣（1名）を含む
 4 北上消防署に、村崎野担当（11名）を含む

職 員 数 の 推 移

各年4月1日現在



消防職員階級別年齢及び階級別勤続年数

令和2年4月1日現在(人)

区 分		合 計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合 計		139 (5)	1	8	10	40 (2)	28 (1)	12	40 (2)
年 齢	20歳未満	4							4
	20歳以上25歳未満	18 (1)							18 (1)
	25 〃 30 〃	25 (2)					5 (1)	3	17 (1)
	30 〃 35 〃	22					12	9	1
	35 〃 40 〃	13 (1)				6 (1)	7		
	40 〃 45 〃	26 (1)			2	23 (1)	1		
	45 〃 50 〃	18		4	7	7			
	50 〃 55 〃	4		1	1	2			
	55歳以上	9	1	3		2	3		
	(平均年齢)	36.4	55.0	51.9	46.2	43.5	35.9	30.0	23.7
勤 続 年 数	1 年未満	9							9
	1 年以上 5 年未満	15 (1)							15 (1)
	5 〃 10 〃	25 (1)						9	16 (1)
	10 〃 15 〃	23 (1)					20 (1)	3	
	15 〃 20 〃	9				5	4		
	20 〃 25 〃	26 (2)		1	1	23 (2)	1		
	25 〃 30 〃	21		4	8	9			
	30 〃 35 〃	3	1		1	1			
	35年以上	8		3		2	3		
	(平均勤続年数)	15.9	34.0	31.4	27.0	23.5	16.2	9.2	3.4

カッコ数字は女性職員数

消防職員研修教養状況

(単位：人)

年度 研修区分			H26	H27	H28	H29	H30	R1
消 防 大 学 校	幹部科（総合教育）		2			1	1	
	専科教育	予 防 科						
		火 災 調 査 科						
		救 助 科			1			
	実務講習	査察業務マネジメントコース				1		
		自主防災組織育成コース					1	
		自主防災組織育成短期コース					1	1
		N B C コ ー ス				1		
岩 手 県 消 防 学 校	初 任 教 育		4	9	5	3	3	5
	幹部教育	初 級 幹 部 科		2	2			
		中 級 幹 部 科			2			
		初 ・ 中 級 幹 部 科				2	2	2
		上 級 幹 部 科	2	2			2	
	専科教育	予 防 総 合 科		2		2		2
		火 災 調 査 科	4	4	4	4	2	2
		警 防 科	2		2		2	
		救 急 科	2	3	4	4	2	2
		救 助 科	4	2	4	4	2	2
		特 殊 災 害 科	2		2			
	女性活躍推進講習（特別教育）						4	4
無線通信講習（特別教育）							1	
救 急 救 命 士	救 急 救 命 士（東京研修所）		2	2	1	1	1	1
	薬 剤 投 与 追 加 講 習							
	処 置 拡 大 追 加 講 習			2	2			
	指 導 救 命 士 養 成 研 修		2		2			2
合 計			24	28	29	23	23	24

職場内研修実施状況

研修開催日	研 修 内 容	参加人数
令和元年5月28日	消防用設備等実務研修会	47
令和元年11月22日	公務員倫理研修会	82
令和元年11月29日	岩手中部圏域新型インフルエンザ等発生時に係る個人防護具着脱研修	21
令和2年2月7日	各種研修等参加に伴う報告会	65
令和2年3月26日	火災調査講習会	48

消防職員の免許・特殊技能資格取得状況

令和2年4月1日現在(人)

階 級 別 免許等の区別		合 計	消防 司令 長	消防 司令	消防 司令 補	消防 士長	消防 副 士長	消防 士
自動車 関係	普通自動車（第1種）	136	9	10	40	28	12	37
	大型自動車（第1種）	122	9	10	40	28	12	23
	大型特殊自動車	18	4	2	9		3	
	自動二輪（大型）	17	1	4	8	2	1	1
	自動二輪（普通）	27	3	3	12	2	2	5
救助等 関係	玉掛技能	66	8	8	32	14	3	1
	移動式クレーン	65	8	8	31	14	3	1
	ガス溶接技能	8	4	2	2			
	アーク溶接	5	2		1	1	1	
	小型船舶操縦士（2級5トン）	51	9	6	24	11	1	
	第1級陸上特殊無線技士	10	1	2	5	2		
	第2級陸上特殊無線技士	26	5	8	12	1		
危険物 関係	第3級陸上特殊無線技士	69			5	21	12	31
	危険物取扱者（甲 種）	2	2					
	危険物取扱者（乙－1）	20	2	2	6	7	3	
	危険物取扱者（乙－2）	17	1	2	7	5	2	
	危険物取扱者（乙－3）	25	2	3	11	6	3	
	危険物取扱者（乙－4）	71	6	5	25	20	7	8
	危険物取扱者（乙－5）	19	2	2	8	5	2	
	危険物取扱者（乙－6）	18	1	1	8	6	2	
建築・消 防設備等 関係	危険物取扱者（丙 種）	14	2	4	6	2		
	特定化学物質作業主任者	7	2	1	2	2		
	消防設備士（甲－1）	3	1	1	1			
	消防設備士（甲－4）	3	1	2				
	消防設備士（甲－5）	1		1				
	消防設備士（乙－1）	1			1			
	消防設備士（乙－4）	6	1		2	2		1
	消防設備士（乙－6）	23	5	4	4	8	1	1
	消防設備士（乙－7）	1		1				
	第二種電気工事士	5	1	1	3			
	予防技術資格者(防火査察専門員)	38	2	2	15	12	3	4
その他	予防技術資格者(消防設備専門員)	15		2	7	3	1	2
	予防技術資格者(危険物専門員)	26		2	12	8	2	2
	衛生管理者	12	3	1	6	1	1	
	ボイラー技士（2級）	3	1		1	1		
	救急救命士	44	1	4	20	11	5	3
	潜水土	4			2	1	1	
	介護福祉士	1			1			

歴代消防長

区 分	氏 名	就 任	退 任	摘 要
初 代	斉 藤 保 次	S49. 4. 1	S52. 4. 1	市長兼務
二 代	斉 藤 五 郎	52. 4. 2	53. 6. 30	
三 代	小 沢 幸三郎	53. 7. 1	57. 3. 31	
四 代	阿 部 修 三	57. 4. 1	59. 3. 31	
五 代	八重樫 昭 雄	59. 4. 1	61. 3. 31	
六 代	菊 池 信 司	61. 4. 1	H3. 3. 31	
七 代	千 葉 栄 雄	H3. 4. 1	6. 3. 31	
八 代	小 原 常 夫	6. 4. 1	7. 6. 19	
九 代	平 野 好 玲	7. 6. 20	10. 3. 31	
十 代	伊 藤 雅 章	10. 4. 1	13. 3. 31	
十一代	斉 藤 正 夫	13. 4. 1	15. 3. 31	
十二代	小 原 勝 利	15. 4. 1	16. 3. 31	
十三代	高 橋 誠 一	16. 4. 1	19. 3. 31	
十四代	伊 藤 賢 一	19. 4. 1	21. 3. 31	
十五代	及 川 諭	21. 4. 1	22. 3. 31	(北上市消防防災部長併任)
十六代	菊 池 勝	22. 4. 1	23. 3. 31	(北上市消防防災部長併任)
十七代	高 橋 主 夫	23. 4. 1	24. 3. 31	(北上市消防防災部長併任)
十八代	高 橋 修	24. 4. 1	25. 3. 31	(北上市消防防災部長併任)
十九代	鈴 木 和 夫	25. 4. 1	29. 3. 31	(北上市消防防災部長併任)
二十代	佐 藤 晃	29. 4. 1	R2. 3. 31	(北上市消防防災部長併任)
二十一代	菊 池 洋 幸	R2. 4. 1		(北上市消防防災部長併任)

歴代消防署長

北上消防署長

区 分	氏 名	就 任	退 任
初 代	齊 藤 保 次	S49. 4. 1	S50. 3. 31
二 代	高 橋 栄 吉	50. 4. 1	52. 10. 10
三 代	菊 池 孝 治	52. 10. 18	55. 3. 31
四 代	八重樫 欣 一	55. 4. 1	H 1. 3. 31
五 代	高 橋 喜久雄	H 1. 4. 1	4. 3. 31
六 代	下瀬川 正 志	4. 4. 1	6. 3. 31
七 代	河原木 弘 信	6. 4. 1	7. 3. 31
八 代	小 舘 長 純	7. 4. 1	9. 9. 30
九 代	高 橋 康 雄	9. 10. 1	12. 3. 31
十 代	片 方 勲	12. 4. 1	15. 3. 31
十一代	小田島 雅 夫	15. 4. 1	17. 3. 31
十二代	千 田 祐	17. 4. 1	18. 3. 31
十三代	及 川 諭	18. 4. 1	20. 3. 31
十四代	菊 池 福 夫	20. 4. 1	23. 3. 31
十五代	佐 藤 典 男	23. 4. 1	24. 3. 31
十六代	高 橋 弘	24. 4. 1	25. 3. 31
十七代	折 居 基 宣	25. 4. 1	27. 3. 31
十八代	佐 藤 典 男	27. 4. 1	28. 3. 31
十九代	小田島 宏 己	28. 4. 1	29. 3. 31
二十代	折 居 基 宣	29. 4. 1	31. 3. 31
二十一代	菅 浩 城	31. 4. 1	R 2. 3. 31
二十二代	高 橋 克 哉	R 2. 4. 1	

西和賀消防署長

区 分	氏 名	就 任	退 任
初 代	玉 沢 輝 男	H 7. 12. 22	H 9. 9. 30
二 代	菊 池 和 彦	9. 10. 1	12. 3. 31
三 代	齊 藤 富 雄	12. 4. 1	13. 3. 31
四 代	千 田 祐	13. 4. 1	14. 3. 31
五 代	田 村 庄 平	14. 4. 1	18. 3. 31
六 代	齊 藤 昭 平	18. 4. 1	21. 3. 31
七 代	高 橋 修	21. 4. 1	22. 3. 31
八 代	藤 原 宗 男	22. 4. 1	24. 3. 31
九 代	高 橋 勤	24. 4. 1	27. 3. 31
十 代	有 馬 正	27. 4. 1	29. 3. 31
十一代	菅 浩 城	29. 4. 1	31. 3. 31
十二代	高 橋 毅	31. 4. 1	

北上地区消防組合予算

令和2年度当初予算は、19億5,991万3千円で対前年度当初比で6億4,208万7千円(24.68%)の減となっております。

歳入

(単位：千円)

科 目	令和 2 年度 (当 初)		令和元年度				当初比較
			当 初		最 終		
	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	構成比	
1. 分担金及び負担金	1, 750, 848	89. 33	2, 040, 861	78. 43	2, 008, 417	78. 13	△ 290, 013
2. 使用料及び手数料	1, 705	0. 09	1, 705	0. 07	1, 667	0. 06	0
3. 県支出金	0	0. 00	6, 876	0. 26	6, 348	0. 25	△ 6, 876
4. 繰越金	7, 000	0. 36	7, 000	0. 27	22, 736	0. 89	0
5. 諸収入	16, 659	0. 85	20, 857	0. 80	19, 342	0. 75	△ 4, 198
6. 組合債	183, 700	9. 37	524, 700	20. 17	512, 000	19. 92	△ 341, 000
7. 財産収入	1	0. 00	1	0. 00	1	0. 00	0
合 計	1, 959, 913	100. 00	2, 602, 000	100. 00	2, 570, 511	100. 00	△ 642, 087

歳出

(単位：千円)

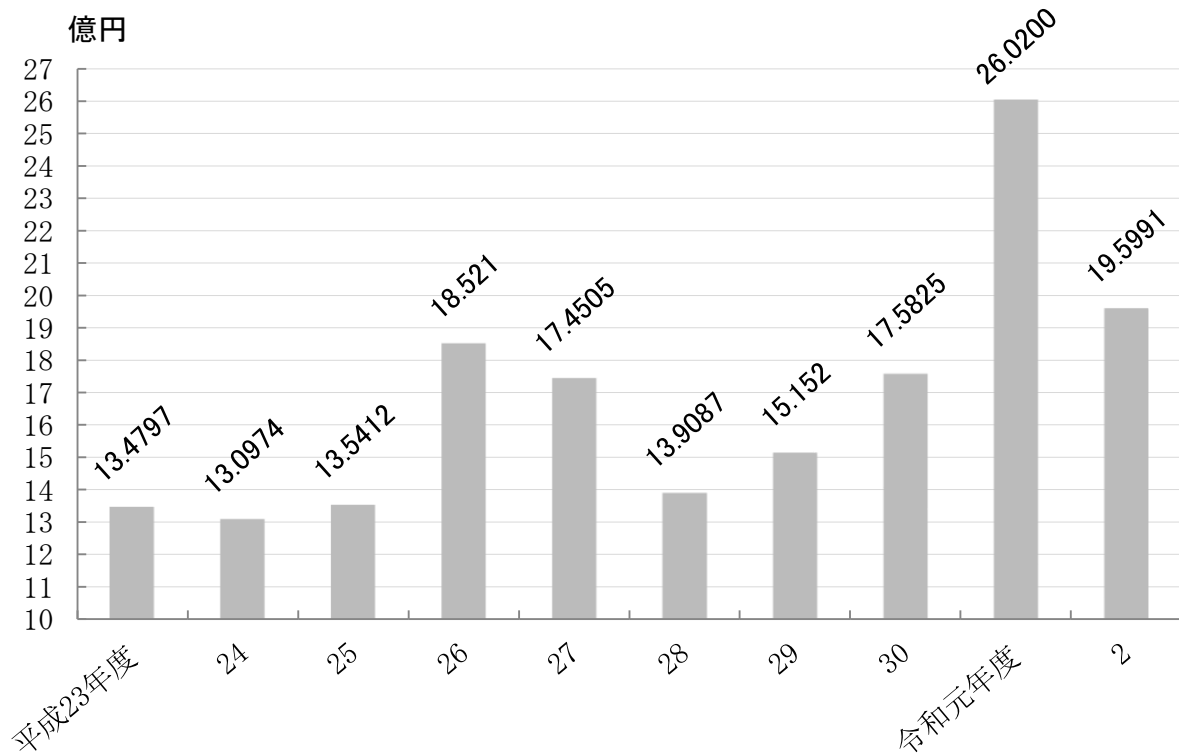
科 目	令和 2 年度 (当 初)		令和元年度				当初比較
			当 初		最 終		
	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	構成比	
1. 議 会 費	1,510	0.08	364	0.01	364	0.01	1,146
2. 総 務 費	1,240	0.06	900	0.03	842	0.03	340
3. 消 防 費	1,829,948	93.37	2,505,708	96.30	2,474,604	96.27	△ 675,760
4. 公 債 費	124,215	6.34	92,028	3.54	91,701	3.57	32,187
5. 予 備 費	3,000	0.15	3,000	0.12	3,000	0.12	0
合 計	1,959,913	100.00	2,602,000	100.00	2,570,511	100.00	△ 642,087

構成市町一般会計予算額 (令和2年度当初)

市 町	一般会計予算額(A)	消防費予算額(B) (下段は、組合負担額)	消防費の占める割合 (B/A)
北 上 市	47,340,000千円	1,560,625千円 (組合 1,296,278千円)	3.30% (2.74%)
西 和 賀 町	6,722,000千円	508,022千円 (組合 454,570千円)	7.56% (6.76%)
計	54,062,000千円	2,068,647千円 (組合 1,750,848千円)	3.83% (3.24%)

構成市町予算総額(一般会計)に対する消防組合(常備消防)予算の割合3.24%
 住民一人当たりの消防組合予算 17,909円
 一世帯当たりの消防組合予算 42,579円

過去10年の予算推移



消防庁舎施設状況

区 分 署所の別	敷地面積	建物延面積 (建築年月日)	構 造 (総 工 費)	所 在 地
消防本部 北上消防署	3,630.62㎡	2,248.02㎡ (昭和52年 3 月 25 日) (平成 3 年12月25日増築)	鉄筋コンクリート 2 階 建 (一部 3 階建) (146,394,800円) (200,747,000円)	北上市柳原町二丁目 3 番 6 号
消防本部 訓練塔		206.00㎡ (昭和59年11月16日)	鉄筋コンクリート 主塔 5 階建 副塔 3 階建 (33,600,000円)	北上市柳原町二丁目 3 番 6 号
北上消防署 和賀分署	994.00㎡	258.17㎡ (昭和49年12月10日) (昭和61年11月11日増築)	鉄筋コンクリート 一 部 鉄 骨 平 屋 建 (25,960,000円) (2,320,000円)	北上市和賀町藤根 17地割70番地
北上消防署 大堤分署	2,868.48㎡	547.407㎡ (平成 9 年10月31日)	鉄筋コンクリート 一 部 鉄 骨 2 階 建 (144,795,000円)	北上市相去町平林 3 番地 5
北上消防署 村崎野分署	4,584.84㎡	948.46㎡ (令和 2 年 5 月 20 日運用開始)	鉄筋コンクリート 一 部 鉄 骨 2 階 建 (696,744,000円)	北上市村崎野 22地割142番地 2
西和賀消防署	1,990.00㎡	320.85㎡ (昭和49年12月10日) (昭和62年 9 月 8 日増築) (平成 2 年10月30日増築)	鉄筋コンクリート 一部鉄骨平屋建 (25,360,000円) (2,500,000円) (7,982,500円)	和賀郡西和賀町清水ヶ野 18地割 4 番地 7
	13,035.82㎡	1,164.97㎡ (令和 2 年 7 月 8 日新築移転・運用開始)	鉄筋コンクリート 一 部 鉄 骨 2 階 建 (839,954,000円)	和賀郡西和賀町沢内字大野 13地割 3 番地18
西和賀中継所	199.89㎡	42.00㎡ (平成14年 4 月 1 日岩手 県から無償譲与を受ける)	鉄筋コンクリート 平 屋 建	和賀郡西和賀町細内 69地割 1 番地25

応援協定締結状況

協定名	協定機関	締結日
消防相互応援に関する協定	岩手県内の消防本部	H19. 4. 1
	横手市消防本部（秋田県）	H19. 6. 26
東北自動車道及び八戸自動車道消防相互応援協定	二戸地区・盛岡地区・花巻市・奥州金ケ崎・一関市・北上地区	S52. 11. 19
秋田自動車道消防相互応援協定	横手市消防本部（秋田県）	H7. 10. 16
岩手県防災ヘリコプター応援協定	岩手県	H8. 10. 1
岩手県防災航空隊における メディカルコントロール体制に関する協定		H29. 3. 31
感染症患者の移送に係る協定		H28. 3. 31
西和賀町所有の小型船舶の使用に関する協定	西和賀町	H26. 6. 1
交通事故等の災害発生時の救助救出に伴う 重機車両等応援協定	有限会社水沢ボデー	H12. 10. 1
災害発生時に伴う重機車両等応援協定	北上市建設業協会	H17. 6. 28
	にしわが建設会	H18. 11. 13
火災、地震等の災害時における 消防防災活動応援に関する協定	岩手県南生コン業協同組合	H24. 3. 23
災害等緊急放送の協力に関する協定	株式会社エフエム岩手	H25. 2. 14
災害発生時における施設の使用に関する協定 （峠山パークランドオアシス館、道の駅錦秋湖）	岩手県・西和賀町・ 株式会社西和賀産業公社	H29. 3. 30
災害時における無人航空機（ドローン）による 情報収集等に関する協定	花北興産有限会社	H30. 7. 25

北 上 消 防 の あ ゆ み

昭和 30	30. 4. 1	北上市消防署発足。職員 5 名で市庁舎において業務開始
	30. 5. 1	職員 5 名採用（職員数10名）水槽付消防ポンプ自動車を購入
	30. 7. 1	黒沢尻消防団屯所（旧第12分団）を仮庁舎とした
	31. 2. 10	黒沢尻町字里分17地割内に庁舎を移転増改築
	31. 3. 27	消防ポンプ自動車を購入
35	32. 4. 29	今野富蔵氏から鉄骨望楼を寄贈された（平成 3 年本部庁舎増改築時老朽化のため撤去）
	32. 5. 15	職員 3 名採用（職員数13名）
	33. 6. 16	消防用無線局開設
	34. 5. 8	市役所より消防職員として 3 名異動（職員数15名）
	35. 4. 1	市役所より消防職員として 1 名異動（職員数15名）
	36. 1. 1	職員 2 名採用（職員数16名）
	36. 5. 1	職員 3 名採用（職員数19名）
	37. 4. 1	職員 3 名採用（職員数21名）
	37.10. 1	職員 1 名採用（職員数21名）
	38.11. 1	職員 3 名採用（職員数24名）
40	39. 5. 1	指令車を購入
	39.10. 1	職員 3 名採用（職員数27名）
	40. 4. 1	職員 2 名採用（職員数29名）
	40. 5. 1	消防庁舎新築落成
	40. 7. 1	職員 1 名採用（職員数30名）
	41.11. 17	化学消防ポンプ自動車購入
	41.11. 22	日本損害保険協会から消防ポンプ自動車が寄贈された
	42. 4. 1	職員 3 名採用（職員数33名）
	42. 7. 1	職員 1 名採用（職員数33名）
	42.12. 28	救急自動車を購入
45	43. 2. 1	三市町村（北上市・和賀町・江釣子村）による一部事務組合を設立し救急業務を開始
	43. 4. 1	職員 6 名採用（職員数38名）
	44. 4. 1	職員 3 名採用（職員数41名）
	44. 9. 30	消防ポンプ自動車を購入
	45. 4. 1	職員 1 名採用（職員数41名）
	45. 4. 23	指令車を購入
	47. 4. 1	職員 2 名採用（職員数43名）
	49. 3. 25	水槽付消防ポンプ自動車を購入
	49. 4. 1	消防整備計画に基づく広域消防の政令指定により 5 市町村（北上市・和賀町・湯田町・江釣子村・沢内村）で北上地区消防等組合を設立
	49. 7. 1	職員13名採用（職員数53名）
	49.11. 1	職員17名採用（職員数70名）
	49.12. 10	和賀中部分署（和賀町藤根地内）、西和賀分署（湯田町清水ヶ野地内）の庁舎落成
	49.12. 20	両分署に配置する消防ポンプ自動車を購入
	49.12. 27	日本損害保険協会から救急自動車が寄贈された

昭和	50. 1. 20	分署業務開始、両分署とも分署長以下7名を配置
	50. 3. 30	和賀中部分署に5名、西和賀分署に7名を増員
	50. 4. 1	職員7名採用（職員数77名）
	50. 10. 15	岩手県農業共済組合連合会から救急自動車が寄贈された
	51. 3. 18	日本損害保険協会から救急自動車が寄贈された
	52. 3. 25	消防本部・署庁舎新築落成（北上市柳原町地内）
	52. 3. 27	はしご付消防ポンプ自動車を購入
	52. 6. 1	三甲株式会社から救急自動車が寄贈された
	52. 6. 1	消防本部・北上消防署庁舎の開庁式を挙行
	52. 10. 27	日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車が寄贈された
55	53. 4. 1	職員10名採用（職員数83名）
	53. 4. 1	東北自動車道開通に伴い、高速自動車道の救急業務を開始
	55. 4. 1	職員2名採用（職員数85名）
	56. 6. 4	広報車を購入
	57. 7. 23	査察車を購入
	57. 8. 25	日本消防協会から指令広報車が寄贈された
	58. 4. 1	職員2名採用（職員数85名）
	58. 6. 8	匿名で救急自動車が寄贈された
	59. 7. 4	鈴木賢七氏（元北上市消防団長）から乗用貨物自動車が寄贈された
	59. 11. 16	消防本部訓練塔新築落成
59	61. 4. 1	職員1名採用（職員数85名）
	61. 12. 24	救急自動車を購入し、西和賀分署に配備
	62. 3. 4	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、和賀中部分署に配備
	62. 12. 2	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西和賀分署に配備
	62. 12. 2	救急自動車を購入し、和賀中部分署に配備
	63. 4. 1	共同処理する事務の変更（共同処理していた伝染病隔離病舎の管理事務を除き、消防事務のみとなったこと）により、北上地区消防組合に改称
	63. 10. 28	救急自動車を購入し、北上消防署に配備
	平成 元. 1. 19	化学消防ポンプ自動車を購入し、北上消防署に配備
	元. 4. 1	職員1名採用（職員数84名）
	2. 4. 1	職員2名採用（職員数84名）
63	2. 8. 10	日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車が寄贈された
	3. 1. 21	広報連絡車を購入し、西和賀分署に配備
	3. 3. 20	救助工作車（Ⅱ型）を購入し、北上消防署に配備
	3. 4. 1	北上市・和賀町・江釣子村を廃し、その区域をもって北上市となったことにより北上市・湯田町及び沢内村の3市町村の構成になった
	3. 4. 1	職員3名採用（職員数85名）
	3. 8. 27	日本消防協会から救急自動車が寄贈され、北上消防署に配備
	3. 12. 16	広報連絡車を購入し、北上消防署和賀中部分署に配備
	3. 12. 25	消防本部庁舎増改築工事完了（総工費3億円）
	4. 2. 20	指令車を購入し、北上消防署に配備
	4. 3. 7	消防緊急通信指令施設（Ⅱ型）完成（総工費1億円）
3	4. 4. 1	職員5名採用（職員数85名）
	4. 4. 1	総務課・予防課・警防課・指令室の3課1室制とし、業務の効率化を図る
	4. 7. 23	資機材搬送車（クレーン付）を購入し、北上消防署に配備

平成
5

- 4. 12. 3 普通ポンプ自動車（CD-I型）を購入し、北上消防署に配備
- 4. 12. 18 無線中継塔（湯田町柳沢地内）を設置し、管内全域の消防専用電話（119番回線）を消防本部で受信、無線統制の運用開始
- 5. 4. 1 職員4名採用（職員数92名）
- 5. 11. 12 救急救命士が誕生し、救急業務の高度化に向けスタート
- 6. 1. 7 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北上消防署に配備
- 6. 4. 1 職員5名採用（職員数96名）
- 6. 6. 7 消防組合章制定
- 6. 10. 13 消防組合発足20周年記念式典
- 6. 10. 27 第10回全国婦人消防操法大会に北上市婦人消防協力隊出場（銅メダル獲得）
- 7. 2. 28 高規格救急自動車を購入し、北上消防署に配備
- 7. 4. 1 職員5名採用（職員数99名）
- 7. 10. 16 横手平鹿広域市町村圏組合消防本部と秋田自動車道消防相互応援協定を締結
- 7. 10. 26 広報車を購入し、北上消防署に配備
- 7. 10. 27 秋田自動車道山内トンネルで横手平鹿広域市町村圏組合消防本部と合同防災訓練を実施
- 7. 11. 2 岩手県広域緊急援助隊発令式
- 7. 11. 10 秋田自動車道湯田インター～横手インター間が開通
- 7. 12. 22 北上消防署西和賀分署を西和賀消防署（職員26名）に昇格し、湯田町川尻地内に西和賀消防署湯田出張所を新設し開所
- 7. 12. 22 高規格救急自動車を購入し、西和賀消防署湯田出張所に配備
- 8. 2. 29 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西和賀消防署に配備
- 8. 3. 25 35m級はしご付消防自動車を購入し、北上消防署に配備
- 8. 4. 1 職員8名採用（職員数107名）
- 8. 7. 18 鈴木賢七氏（元北上市消防団長）から乗用貨物自動車が寄贈された
- 8. 10. 8 東北自動車道北上金ヶ崎インターが開通
- 8. 10. 16 第15回全国消防操法競技会に沢内村消防団（2-2）出場
- 9. 1. 17 1・17合同防災訓練を県と合同で開催する
- 9. 2. 5 小型動力ポンプ付水槽車（10トン）を購入し、北上消防署に配備
- 9. 4. 1 職員8名採用（職員数115名）
- 9. 7. 23 秋田自動車道全面開通
- 9. 10. 31 北上消防署大堤出張所を新設し開所
- 9. 12. 12 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北上消防署大堤出張所に配備
- 10. 3. 25 人員搬送車を購入し、北上消防署に配備
- 10. 3. 27 日本損害保険協会から高規格救急自動車が寄贈された
- 10. 4. 1 職員3名採用（職員数117名）
- 10. 12. 15 高規格救急自動車を購入し、北上消防署和賀中部分署に配備
- 11. 4. 1 職員3名採用（職員数119名）
- 11. 7. 22 消防本部庁舎改修（救急資材倉庫、消毒室及び女性職員用更衣室等の新設）
- 11. 11. 9 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、北上消防署和賀中部分署及び西和賀消防署に配備
- 11. 12. 27 高規格救急自動車を購入し、西和賀消防署に配備

10

平成
15

- 12. 4. 1 職員 8 名（うち女性 2 名）採用（職員数120名 うち女性 2 名）
- 12. 7. 31 消防本部庁舎改修工事（2階事務室ワンフロア化）
- 13. 2. 21 高規格救急自動車を購入し、北上消防署に配備
- 13. 4. 1 職員 4 名採用（職員数124名 うち女性 2 名）
- 13. 6. 7 心肺蘇生法の普通救命講習修了者が10,000人を突破
- 13. 9. 9 第11回岩手県火災予防フェスティバルが北上市で举行された
- 14. 2. 7 災害対応特殊化学消防ポンプ自動車を購入し、北上消防署に配備
- 14. 4. 1 職員 2 名採用（職員数125名 うち女性 2 名）
- 14. 11. 28 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北上消防署に配備
- 15. 2. 7 北上市消防団が日本消防協会表彰旗を受賞し記念式典が举行された
- 15. 3. 18 消防緊急通信指令システムを購入し、運用開始
- 15. 3. 26 指揮車を購入し、北上消防署に配備
- 15. 4. 1 職員 2 名採用（職員数127名 うち女性 2 名）
- 15. 10. 24 指揮車を購入し、西和賀消防署に配備
- 16. 2. 9 災害対応特殊救助工作車（Ⅱ型）を購入し、北上消防署に配備
- 16. 4. 1 職員 2 名採用（職員数128名 うち女性 2 名）
- 16. 10. 22 組合発足30周年記念式典が举行された
- 17. 3. 23 災害対応特殊高規格救急自動車を購入し、北上消防署に配備
- 17. 4. 1 職員 2 名採用（職員数129名 うち女性 2 名）
- 17. 10. 20 全国婦人消防操法競技大会に沢内村婦人消防協力隊が出場
- 17. 11. 1 湯田町・沢内村を廃し、その区域をもって西和賀町となったことにより北上市及び西和賀町の2市町の構成になった
- 18. 2. 9 災害対応特殊高規格救急自動車を購入し、西和賀消防署湯田出張所に配備
- 18. 4. 1 職員 3 名（うち女性 1 名）採用（職員数129名 うち女性 3 名）
- 19. 2. 24 西和賀町消防団が日本消防協会表彰旗を受章し記念式典が举行された
- 19. 4. 1 職員 6 名採用（職員数132名 うち女性 3 名）
- 19. 11. 1 広報査察車を購入し、北上消防署和賀中部分署に配備
- 19. 11. 8 広報査察車を購入し、北上消防署に配備
- 20. 3. 6 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北上消防署に配備
- 20. 4. 1 職員 4 名採用（職員数133名 うち女性 3 名）
- 21. 3. 6 高規格救急自動車を購入し、北上消防署和賀中部分署に配備
- 21. 3. 6 日本自動車工業会から高規格救急自動車が寄贈され北上消防署に配備
- 21. 4. 1 職員定数条例を改正し、職員定数135人となる
- 21. 4. 1 職員 6 名採用（職員数131名 うち女性 3 名）
- 21. 7. 1 北上市婦人消防協力隊連絡協議会が安全功労者内閣総理大臣表彰を受賞（内閣総理大臣官邸大ホール）
- 22. 1. 18 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西和賀消防署湯田出張所に配備
- 22. 4. 1 職員 7 名（うち女性 1 名）採用（職員数135名 うち女性 4 名）
- 22. 5. 25 輸送車を購入し、北上消防署に配備
- 22. 12. 1 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北上消防署大堤出張所に配備
- 23. 3. 11 東日本大震災発生
- 23. 4. 1 職員 7 名採用（職員数133名 うち女性 4 名）
- 23. 11. 25 高規格救急自動車を購入し、西和賀消防署に配備
- 24. 2. 7 資機材搬送車を購入し、北上消防署に配備
- 24. 4. 1 職員 5 名採用（職員数133名 うち女性 4 名）

	25. 2. 27	支援車を購入し、北上消防署に配備
平成	25. 3. 30	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北上消防署和賀中部分署に配備
25	25. 4. 1	職員 6 名（うち女性 1 名）採用（職員数134名 うち女性 5 名）
	25. 10. 31	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西和賀消防署に配備
	25. 12. 17	高規格救急自動車を購入し、北上消防署大堤出張所に配備
	25. 12. 1	盛岡・奥州金ケ崎・北上地区消防通信指令事務協議会の設置
	26. 3. 31	国の無償使用制度により津波・大規模風水害対策車を北上消防署に配備
26	26. 4. 1	職員 5 名採用（職員数134名 うち女性 5 名）
	26. 9. 11	株式会社笠井・北良株式会社から事務連絡車が寄贈された
27	27. 4. 1	職員 9 名（うち女性 1 名）採用（職員数136名 うち女性 5 名・再任用者 1 名）
	27. 7. 30	広報車を購入し西和賀消防署湯田出張所に配備
	27. 10. 29	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練を北上市会場にて開催
28	28. 4. 1	職員 5 名採用（職員数139名 うち女性 5 名・再任用者 2 名）
	28. 6. 1	岩手県央消防指令センターが運用開始（盛岡地区広域消防組合及び奥州金ケ崎行政事務組合との 3 消防本部共同で運用）
	28. 6. 1	消防本部指令室を廃止し、総務課・予防課・警防課の 3 課制とする
	28. 6. 1	北上消防署大堤出張所に職員を増員し、北上消防署大堤分署へ昇格
	28. 7. 6	西和賀町婦人消防協力隊連絡協議会が安全功労者総務大臣表彰を受賞
	28. 11. 22	高規格救急自動車を購入し、北上消防署に配備
	29. 2. 8	寄附金により 25 人乗りマイクロバスを購入し、北上消防署に配備
29	29. 4. 1	職員定数条例を改正し、職員定数145名となる
	29. 4. 1	職員 3 名採用（職員数140名 うち女性 5 名・再任用者 3 名）
	29. 10. 13	株式会社オノデラサインから防火・防災指導用車両が寄贈された
30	30. 4. 1	職員 3 名（うち女性 1 名）採用（職員数142名 うち女性 6 名・再任用者 2 名）
	30. 9. 6	北海道胆振東部地震の被災地へ緊急消防援助隊として初の災害派遣
	30. 10. 19	第26回全国消防操法大会（富山県）に小型ポンプの部で北上市消防団第 5 分団第 2 部が出場（敢闘賞）
	30. 11. 12	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北上消防署に配備
31	30. 12. 11	高規格救急自動車を購入し、北上消防署に配備
令和	31. 4. 1	職員 5 名採用（職員数137名 うち女性 5 名）
元	元. 11. 13	第24回全国女性消防操法大会（横浜市）に北上市消防団女性消防隊が出場（10位・優良賞）
	2. 2. 29	高規格救急自動車を購入し、西和賀消防署湯田出張所に配備
	2. 3. 15	高規格救急自動車を購入し、令和 2 年 5 月に運用開始の北上消防署村崎野分署に配備
	2. 3. 25	広報車を購入し、令和 2 年 5 月に運用開始の北上消防署村崎野分署に配備
	2. 3. 27	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、令和 2 年 5 月に運用開始の北上消防署村崎野分署に配備
	2. 3. 31	西和賀消防署湯田出張所閉所
2	2. 4. 1	職員 9 名採用（職員数139名 うち女性 5 名・再任用者 4 名）
	2. 4. 1	北上消防署和賀中部分署を北上消防署和賀分署に名称変更

予 防

予 防

主として、事業所等を対象とする火災予防に関する指導事務を行っています。

- ・ 防火査察
火災を発生させないために、防火管理、消防用設備、危険物施設等の状況の検査を行っています。
- ・ 消防同意事務
建築確認の消防同意等を通して、建物が建つ前の設計の段階から建物の安全に関する指導を行っています。
- ・ 危険物規制事務
危険物施設の位置、構造、設備等の検査や危険物の取扱いの指導及び許認可を通して危険物災害の未然防止に努めています。
- ・ 届出等に基づく審査検査事務
消防法令の規定により届出等された事項や内容の審査、検査を通して、建物の実態把握や災害予防に関する指導を行っています。
- ・ 火災の原因及び損害の調査
火災による人命の救済と財産の保全を図るため、発生した火災の原因及び損害の調査を行っています。

防火対象物数

令和2年3月31日現在

市町及び署別 項別			合 計	北 上 市			西和賀町
				北上消防署	和賀中部分署	大堤分署	西和賀消防署
合 計			4,616	3,056	553	675	332
1	イ	劇場・映画館等	6	1	1	2	2
	ロ	公会堂・集会場	149	79	28	17	25
2	イ	キャバレー・カフェー等	0				
	ロ	遊技場・ダンスホール	12	10		1	1
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第二条第五項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗、その他これに類するものとして総務省令で定めるもの	0				
	ニ	カラオケボックスその他個室型店舗等	4	4			
3	イ	待合・料理店等	3	2	1		
	ロ	飲食店	155	143	2	2	8
4		百貨店・マーケット等	175	140	14	15	6
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	95	23	23	4	45
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	1,253	1,046	32	159	16
6	イ	病院・診療所等	65	53	2	6	4
	ロ	老人短期入所施設等	53	27	12	8	6
	ハ	老人デイサービスセンター等	85	55	10	9	11
	ニ	幼稚園等	11	7	3	1	
7		小学校・中学校・高等学校等	125	83	11	20	11
8		図書館・博物館等	13	7	1	1	4
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	0				
	ロ	公衆浴場	11		3		8
10		車両の停車場等	6	2	4		
11		神社・寺院・教会等	35	18	8	5	4
12	イ	工場・作業場	758	384	147	185	42
	ロ	映画・テレビスタジオ	0				
13	イ	自動車車庫・駐車場	85	30	27	9	19
	ロ	飛行機の格納庫等	0				
14		倉庫	533	286	99	119	29
15		前各項に該当しない事業場	648	406	95	88	59
16	イ	特定の存する複合対象物	208	156	18	12	22
	ロ	上記以外の複合対象物	108	77	10	11	10
17		重要文化財等	18	15	2	1	
18		延長50メートル以上のアーケード	2	2			

※ (17) 項、(18) 項以外の防火対象物は、150㎡以上のものを計上しております。

防火管理者を必要とする防火対象物数

令和2年3月31日現在

市町・ 署別 項別		合 計		北 上 市						西和賀町	
				北上消防署		和賀中部分署		大堤分署		西和賀消防署	
		甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種
合 計		714	289	452	205	91	27	78	29	93	28
1	イ	5	0	1		1		1		2	
	ロ	44	101	23	53	9	18	4	13	8	17
2	イ	0	0								
	ロ	10	0	8				1		1	
	ハ	0	0								
	ニ	3	0	3							
3	イ	3	0	2		1					
	ロ	57	78	53	74				2	4	2
4		87	35	73	25	6	4	5	6	3	
5	イ	51	3	21	3	7		4		19	
	ロ	32	0	25		4		3			
6	イ	16	2	12	2			2		2	
	ロ	44	0	20		10		8		6	
	ハ	45	7	26	5	7	1	5	1	7	
	ニ	9	0	6		2		1			
7		38	1	22	1	6		5		5	
8		3	2	2	1	1					1
9	イ	0	0								
	ロ	1	5			1					5
10		1	0	1							
11		19	5	7	4	6	1	3		3	
12	イ	53	0	21		9		21		2	
	ロ	0	0								
13	イ	0	0								
	ロ	0	0								
14		10	0	6				4			
15		68	17	40	14	7		5	3	16	
16	イ	106	33	75	23	13	3	4	4	14	3
	ロ	8	0	4		1		2		1	
17		1	0	1							
18		0	0								

防火対象物予防査察及び消防用設備等設置検査実施状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区分 項別		予 防 査 察					消 防 用 設 備 等 設 置 検 査				
		計	北上消防署	和賀中部分署	大堤分署	西和賀消防署	計	北上消防署	和賀中部分署	大堤分署	西和賀消防署
合 計		1,319	497	315	163	344	324	259	15	37	13
1	イ	4			2	2	1				1
	ロ	33	3	2	3	25	6	6			
2	イ	0					0				
	ロ	2			1	1	7	7			
	ハ	0					0				
	ニ	0					1	1			
3	イ	1		1			0				
	ロ	122	112	1		9	11	10			1
4		23	3	8	5	7	8	7		1	
5	イ	95	25	20	3	47	15	11		2	2
	ロ	52	31	4	1	16	19	15		3	1
6	イ	5			1	4	4	2		2	
	ロ	25		12	6	7	15	13	1	1	
	ハ	27	2	11	2	12	10	9			1
	ニ	3		2	1		0				
7		60	37	10		13	21	14	1	3	3
8		11	5	1		5	1	1			
9	イ	0					0				
	ロ	12		4		8	0				
10		4		4			0				
11		9		4	1	4	1			1	
12	イ	224	17	86	76	45	98	74	9	15	
	ロ	0					0				
13	イ	35	5	11		19	0				
	ロ	0					0				
14		278	148	62	39	29	29	24	1	4	
15		187	64	50	14	59	57	48	2	5	2
16	イ	68	26	14	6	22	19	16	1		2
	ロ	21	4	6	1	10	1	1			
17		18	15	2	1		0				
18		0					0				

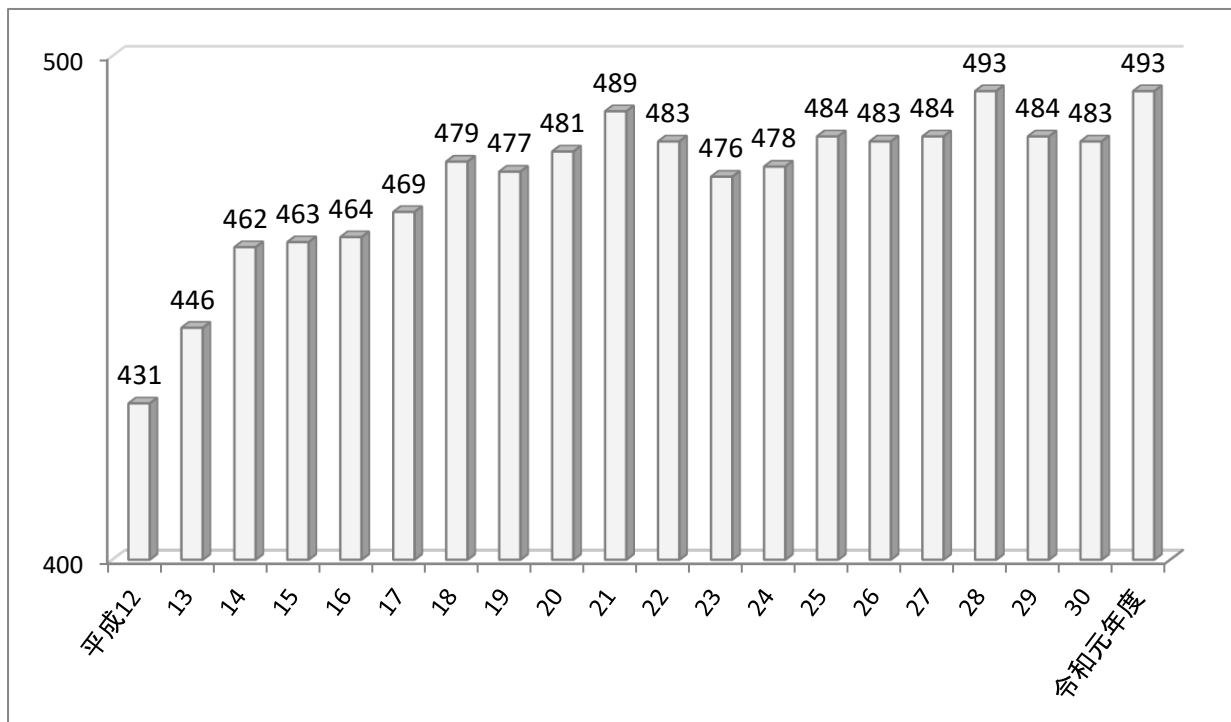
中高層建築物数

令和2年3月31日現在

階 別 市町及び署別	合 計	北 上 市			西 和 賀 町
		北上消防署	和賀中部分署	大堤分署	西和賀消防署
合 計	493	387	30	51	25
3 階 建 築 物	308	236	19	31	22
4 階 建 築 物	83	63	4	15	1
5 階 建 築 物	55	46	4	4	1
6 階 建 築 物	15	13	1		1
7 階 建 築 物	9	7	2		
8 階 建 築 物	4	4			
9 階 建 築 物	8	7		1	
10 階 建 築 物	4	4			
11 階 建 築 物	1	1			
12 階 建 築 物	2	2			
13 階 建 築 物	2	2			
14 階 建 築 物	1	1			
15 階 建 築 物	1	1			

中高層建築物数の推移

各年度末現在



用途別中高層建築物の状況

令和2年3月31日現在

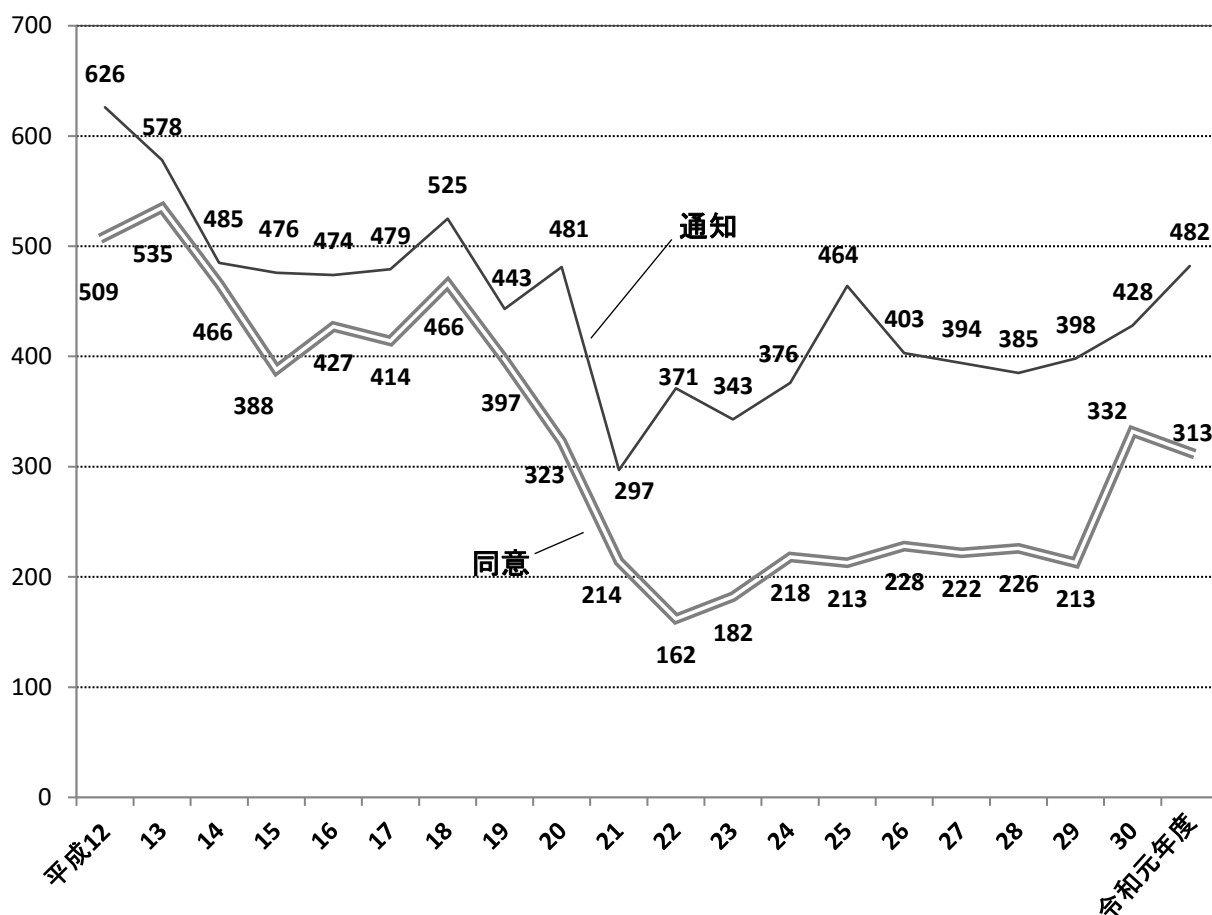
階別 項別		合計	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
合 計		493	308	83	55	15	9	4	8	4	1	2	2	1	1
1	イ	2		1	1										
	ロ	2	2												
2	イ	0													
	ロ	1	1												
	ハ	0													
	ニ	0													
3	イ	0													
	ロ	26	21		4	1									
4		8	8												
5	イ	28	11	1	3	3	3	1	3	2		1			
	ロ	176	82	48	31	2	3		3	2	1		2	1	1
6	イ	8	5	1		2									
	ロ	3	3												
	ハ	6	4	2											
	ニ	2	2												
7		26	20	6											
8		2	2												
9	イ	0													
	ロ	0													
10		0													
11		3	3												
12	イ	23	13	4	2	1	2		1						
	ロ	0													
13	イ	3	2			1									
	ロ	0													
14		6	5	1											
15		81	58	11	9	2	1								
16	イ	65	49	6	3	3		2	1			1			
	ロ	22	17	2	2			1							
17		0													
18		0													

建築確認同意事務の状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

申請区分	合 計		北 上 市		西 和 賀 町	
	同 意	不同意	同 意	不同意	同 意	不同意
合 計	313	0	308	0	5	0
新 築	238	0	234		4	
増 築	71	0	70		1	
改 築	1	0	1			
移 転	0	0				
修 繕	0	0				
模様替	0	0				
用途変更	3	0	3			
その他	0	0				

建築確認同意及び通知件数の推移



過去10年間の防火対象物数の推移

各年度末現在

年度別 項別		平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
合 計		4, 273	4, 281	4, 326	4, 366	4, 401	4, 490	4, 487	4, 467	4, 530	4, 616
1	イ	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	ロ	153	154	155	156	154	155	149	149	148	149
2	イ										
	ロ	12	12	13	13	13	12	13	13	13	12
	ハ			1	1						
	ニ	5	5	4	4	5	5	4	4	4	4
3	イ	4	4	4	4	4	4	4	5	4	3
	ロ	125	124	128	132	133	139	151	142	145	155
4		164	167	165	172	184	187	193	183	177	175
5	イ	114	112	106	100	99	103	107	94	94	95
	ロ	1, 255	1, 266	1, 266	1, 265	1, 263	1, 270	1, 244	1, 229	1, 240	1, 253
6	イ	59	59	63	64	66	70	71	66	66	65
	ロ	32	33	32	39	43	48	49	51	52	53
	ハ	67	68	71	79	78	78	85	85	84	85
	ニ	13	12	12	12	10	10	10	10	10	11
7		125	123	123	123	123	123	119	123	121	125
8		20	20	20	20	20	11	12	12	12	13
9	イ										
	ロ	14	13	13	13	12	12	12	12	12	11
10		6	6	6	6	6	6	6	6	7	6
11		30	30	30	30	30	30	30	34	36	35
12	イ	718	720	715	714	725	741	742	738	754	758
	ロ										
13	イ	65	67	69	69	73	82	80	84	84	85
	ロ										
14		457	449	473	485	486	496	507	510	520	533
15		522	517	530	549	559	582	574	595	626	648
16	イ	202	204	210	198	191	193	195	194	196	208
	ロ	99	103	103	107	114	116	112	110	105	108
17		2	3	4	2	2	9	10	10	12	18
18		4	4	4	3	2	2	2	2	2	2

※（17）項、（18）項以外の防火対象物は、150㎡以上のものを計上しております。

市町別危険物製造所等設置状況

令和2年3月31日現在

製造所等の区分 市町別	合 計	製 造 所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
合 計	623	2	74	95	6	133	1	128	5	74	1	104
北 上 市	567	2	71	92	5	117	1	115	5	63	1	95
西和賀町	56		3	3	1	16		13		11		9

危険物製造所等査察実施状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

製造所等の区分 市町別	合 計	製 造 所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
合 計	539	0	50	74	3	132	0	120	3	74	1	82
北 上 市	482		47	71	2	117		107	3	62	1	72
西和賀町	57		3	3	1	15		13		12		10

過去5年間の危険物製造所等の推移

各年度末現在

製造所等の区分 年度別	合 計	製 造 所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
平成27年度	697	2	75	135	6	147	1	138	6	75	1	111
平成28年度	688	2	75	136	6	143	1	130	6	76	1	112
平成29年度	673	2	74	137	6	138	1	128	5	74	1	107
平成30年度	678	2	76	139	6	136	1	131	5	75	1	106
令和元年度	623	2	74	95	6	133	1	128	5	74	1	104

危険物関係事務処理状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

製造所等の別		月別	合計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
製 造 所	設置許可		1			1									
	変更許可		1												1
	完成検査		2							1	1				
屋内貯蔵所	設置許可		1		1										
	変更許可		4							1	1	1			1
	完成検査		5			1			1		2	1			
屋外タンク貯蔵所	設置許可		1							1					
	変更許可		6			1			1	4					
	完成検査		8							2	6				
屋内タンク貯蔵所	設置許可		0												
	変更許可		0												
	完成検査		0												
地下タンク貯蔵所	設置許可		1			1									
	変更許可		3	1				1							1
	完成検査		4	1	1			1							1
簡易タンク貯蔵所	設置許可		0												
	変更許可		0												
	完成検査		0												
移動タンク貯蔵所	設置許可		5	2	2										1
	変更許可		4			3		1							
	完成検査		9	2	2	3			1						1
屋外貯蔵所	設置許可		0												
	変更許可		0												
	完成検査		0												
給油取扱所	設置許可		0												
	変更許可		11		3		1	2	1		1		1		2
	完成検査		9		1	2	1	1	2			1		1	
販売取扱所	設置許可		0												
	変更許可		0												
	完成検査		0												
一般取扱所	設置許可		1											1	
	変更許可		10		3		3	2	1						1
	完成検査		16	1	1		6	4	1	2	1				
小 計	設置許可		10	2	3	2	0	0	0	1	0	0	0	1	1
	変更許可		39	1	6	4	4	6	3	5	2	1	1	0	6
	完成検査		53	4	5	6	7	6	5	5	10	2	0	1	2
仮使用承認			24		5		4	3	2	4	1	1	1		3
仮貯蔵・仮取扱承認			6	4	1						1				
水圧検査			2											2	
水張検査			0												
完成検査前検査（特定）			0												
合 計			134	11	20	12	15	15	10	15	14	4	2	4	12

消防法及び火災予防条例による届出状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

署 別 項 目	合 計	北上消防署	和賀中部分署	大堤分署	西和賀消防署
合 計	1,301	934	130	122	115
防火管理者選解任届	187	142	20	15	10
消防計画作成(変更)届	222	147	31	18	26
液化石油ガス届	131	121	3	7	
圧縮アセチレンガス等の届	4				4
防火対象物使用開始届	277	223	23	19	12
熱風炉設置届	0				
炉設置届	3	1	1	1	
厨房設置届	1			1	
温風暖房機設置届	0				
ボイラー設置届	19	12	5	1	1
給湯湯沸設備設置届	0				
乾燥設備設置届	9	6	3		
サウナ設備設置届	0				
ヒートポンプ冷暖房機設置届	1			1	
火花を生ずる設備設置届	0				
放電加工機設置届	6	4	2		
変電設備設置届	36	24	5	5	2
発電設備設置届	9	6		2	1
蓄電池設備設置届	14	8	3		3
ネオン管灯設備設置届	0				
水素ガス充てん気球設置届	0				
火災とまぎらわしい煙等届	104	47	23	14	20
煙火打ち上げ届	39	17	2	2	18
催物開催届	2	2			
水道の断水又は減水届	0				
道路工事届	62	62			
少量危険物貯蔵取扱届	52	29	9	6	8
指定可燃物貯蔵取扱届	5	1		4	
裸火使用等承認申請	27	26			1
露店等の開設届	91	56		26	9

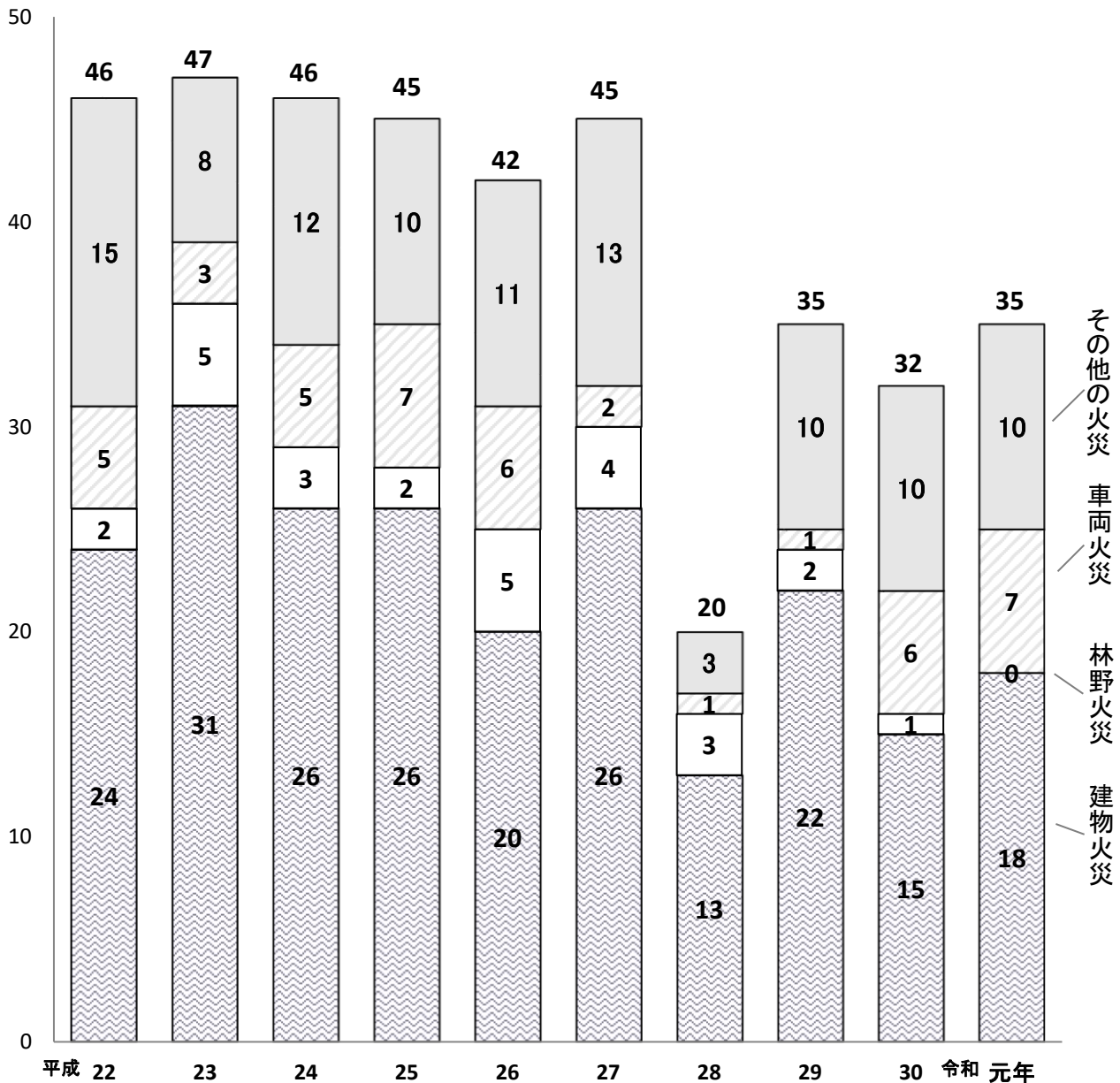
火災件数及び死傷者数

平成31年1月1日～令和元年12月31日

() は前年数値

区分 市町	火 災 種 別 (件)					死 傷 者 (人)	
	計	建物	林野	車両	その他	死者	負傷者
合計	35 (32)	18 (15)	0 (1)	7 (6)	10 (10)	1 (4)	4 (2)
北上市	33 (31)	16 (15)	(1)	7 (5)	10 (10)	1 (4)	4 (2)
西和賀町	2 (1)	2		(1)			

過去10年間の火災件数



気 象 別 火 災 状 況

区 分 気象別		出 火 件 数				焼 損 棟 数					焼 損 面 積		
		計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建 物 (㎡)	林 野 (a)
合 計		35	18		7	10	31	12	3	12	4	1,866	
風 速 別	2 m未満	10	5		3	2	5	1	2	1	1	642	
	2 m以上 3 m未満	6	3		1	2	6	4		2		244	
	3 m以上 5 m未満	11	4		2	5	5		1	1	3	41	
	5 m以上 7 m未満	8	6		1	1	15	7		8		939	
	7 m以上 10m未満	0					0						
	10m以上	0					0						
	不 明	0					0						
湿 度 別	40%未満	2	1			1	2	1		1		20	
	40%以上 50%未満	4	3			1	8	4	1	3		325	
	50%以上 60%未満	5				5	0						
	60%以上 70%未満	3	2			1	4	2		2		392	
	70%以上 80%未満	7	4		2	1	7	2		4	1	369	
	80%以上 90%未満	10	5		4	1	5		1	1	3	34	
	90%以上	4	3		1		5	3	1	1		726	
	不 明	0					0						
天 候 別	快晴	2	1			1	1	1				106	
	晴	21	9		4	8	18	9	1	6	2	605	
	曇	9	5		3	1	8	1	1	4	2	294	
	霧	1	1				1		1			502	
	雨	2	2				3	1		2		359	
	雪	0					0						
	不 明	0					0						

月・時間・曜日別の原因別 火災発生状況

原因別 区分		原 因 別																
		合 計	たばこ	こんろ	煙突・煙道	ストーブ	排気管	配線器具	火あそび	ライター・マツチ・	たき火	焼却炉	溶接機・切断機	衝突の火花	火入れ	(疑い含む)放火	その他	不明
合 計		35	0	2	1	2	1	1	1	0	6	1	1	1	4	2	6	6
月 別	1 月	3													1	2		
	2 月	2														1	1	
	3 月	9		1		1					4				1	1	1	
	4 月	1												1				
	5 月	5							1			1			2		1	
	6 月	3									1						1	1
	7 月	0																
	8 月	2											1		1			
	9 月	2						1			1							
	10 月	1		1														
	11 月	3				1								1				1
	12 月	4			1		1										1	1
時 間 別	0～4	3		1										1				1
	4～8	5		1											1	1	2	
	8～12	10			1				1		2	1	1		2		1	1
	12～16	7				1					2				2		1	1
	16～20	9				1	1	1			2					1	2	1
	20～24	1															1	
	不明	0																
曜 日 別	日	7					1					1			2	1	2	
	月	3		1											1		1	
	火	4				1					2					1		
	水	3									2							1
	木	4											1				2	1
	金	8			1	1			1		1			1				3
	土	6		1				1			1				1		1	1
	不明	0																

過 去 5 年 間 に お け

区 分 年別 市町別		出 火 件 数					焼 損 棟 数								焼損面積	
		計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	火 元 棟				延 焼 棟				建 物 (㎡)	林 野 (a)
							全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や		
北 上 市	平成27年	41	24	2	2	13	6	1	7	10	3	1	4	3	1,400	7
	平成28年	18	11	3	1	3	4	1	3	3	1	1	4	4	542	15
	平成29年	32	19	2	1	10	11		4	4	5		17	6	1,765	21
	平成30年	31	15	1	5	10	3	6	4	2	1		3	3	1,121	1
	令和元年	33	16		7	10	5	3	4	4	2		6		1,235	
西 和 賀 町	平成27年	4	2	2					1	1					1	2
	平成28年	2	2				1		1						99	
	平成29年	3	3				3							1	495	
	平成30年	1			1											
	令和元年	2	2				2				3		2		631	
合 計	平成27年	45	26	4	2	13	6	1	8	11	3	1	4	3	1,401	9
	平成28年	20	13	3	1	3	5	1	4	3	1	1	4	4	641	15
	平成29年	35	22	2	1	10	14		4	4	5		17	7	2,260	21
	平成30年	32	15	1	6	10	3	6	4	2	1		3	3	1,121	1
	令和元年	35	18		7	10	7	3	4	4	5		8		1,866	
	平 均	33.4	18.8	2.0	3.4	9.2	7.0	2.2	4.8	4.8	3.0	0.4	7.2	3.4	1,458	9

る 火 災 発 生 状 況

死傷者		り災世帯数			り 災 者 数	損 害 額（千円）					
死 者	負 傷 者	全 損	半 損	小 損		計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	爆 発
3	7	11	2	11	56	75,618	75,185	13	369	51	
3	2	3	2	8	26	74,272	73,343	100	826	3	
2	5	4		21	83	75,805	74,257	434	841	245	28
4	2	3	4	4	32	61,088	56,312	79	4,603	94	
1	4	3		7	34	36,811	31,190		4,984	473	164
				1	2	538	196				342
						844	820		24		
		2		1	8	9,282	9,282				
						400			400		
		1		1	4	26,933	26,901			32	
3	7	11	2	12	58	76,156	75,381	13	369	51	342
3	2	3	2	8	26	75,116	74,163	100	850	3	
2	5	6		22	91	85,087	83,539	434	841	245	28
4	2	3	4	4	32	61,488	56,312	79	5,003	94	
1	4	4		8	38	63,744	58,091		4,984	505	164
2.6	4.0	5.4	1.6	10.8	49.0	72,318	69,497	125	2,409	180	107

過去5年間の原因別火災件数

年 別		計	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
原 因 別							
合 計		167	45	20	35	32	35
建 物 火 災	たばこ	6	3			3	
	こんろ	8	2	2	1	1	2
	風呂かまど	0					
	ストーブ	5	1	1	1		2
	煙突・煙道	3			2		1
	電気機器	2		2			
	電気装置	1			1		
	電灯・電話等の配線	1				1	
	配線器具	2		1			1
	火あそび	2				1	1
	マッチ・ライター	1	1				
	たき火	7			4	1	2
	焼却炉	2			1		1
	灯火	1	1				
	取灰	0					
	火入れ	2		2			
	放火（疑い含む）	8	2	1		3	2
	その他	27	13	2	7	3	2
	不明	16	3	2	5	2	4
林 野 火 災	火あそび	0					
	たき火	3	2			1	
	火入れ	5	1	2	2		
	その他	2	1	1			
	不明	0					
車 両 火 災	排気系統	4	1		1	1	1
	電気系統	0					
	燃料系統	0					
	内燃機関	0					
	衝突の火花	1					1
	溶接機・切断機	1					1
	放火（疑い含む）	1	1				
	その他	7		1		4	2
	不明	3				1	2
そ の 他 の 火 災	たばこ	2	2				
	焼却炉	3	3				
	火あそび	1			1		
	たき火	10		1	3	2	4
	火入れ	14	2	2	2	4	4
	放火（疑い含む）	3				3	
	その他	8	5		1		2
	不明	5	1		3	1	

過去30年間の火災発生状況

区分 年別	出 火 件 数					損害額 (千円)	出火率 (人口1万人当たり の出火件数)
	計	建物	林野	車両	その他		
平成2年	44	26	1	8	9	102,627	4.7
平成3年	37	24	5	5	3	101,164	4.0
平成4年	36	28		5	3	163,977	3.8
平成5年	43	27	5	5	6	159,942	4.6
平成6年	56	27	6	5	18	69,456	5.9
平成7年	40	26		9	5	50,861	4.2
平成8年	34	25		3	6	152,909	3.5
平成9年	30	19	2	3	6	11,627	3.1
平成10年	35	19	2	5	9	90,252	3.5
平成11年	47	28	5	4	10	115,748	4.8
平成12年	35	19	3	5	8	66,250	3.5
平成13年	47	19	6	8	14	122,255	4.7
平成14年	43	20	2	9	12	122,363	4.3
平成15年	49	32	6	7	4	120,999	4.9
平成16年	37	24	3	3	7	99,275	3.7
平成17年	33	22	2	4	5	127,754	3.3
平成18年	46	34	1	5	6	533,822	4.6
平成19年	37	21	3	1	12	103,620	3.7
平成20年	53	27	3	4	19	129,312	5.2
平成21年	37	21	3	3	10	135,106	3.7
平成22年	46	24	2	5	15	167,230	4.6
平成23年	47	31	5	3	8	130,535	4.7
平成24年	46	26	3	5	12	43,274	4.6
平成25年	45	26	2	7	10	161,741	4.5
平成26年	42	20	5	6	11	37,890	4.2
平成27年	45	26	4	2	13	76,156	4.5
平成28年	20	13	3	1	3	75,116	2.0
平成29年	35	22	2	1	10	85,087	3.5
平成30年	32	15	1	6	10	61,488	3.3
令和元年	35	18		7	10	63,744	3.6

年間最多件数・56件（平成6年） 年間最少件数・19件（昭和55年）

過去の大火災・特異火災

発 生 年 月 日	発 生 地 及 び 名 称	焼失戸数面積等
文政 6 年(1822) 3 月 24 日	北上市 相去、鬼柳両村にまたがる火災	相去、鬼柳両村の大半が焼失したとみられている。
天保 9 年(1838) 11 月 6 日	北上市 黒沢尻新町の火災	100戸
慶応 3 年(1867) 1 月 25 日	北上市 鬼柳村新町の火災	37戸
明治 2 年(1869) 5 月 7 日	北上市 鬼柳村新町の火災	16戸
明治 2 年(1869) 6 月 4 日	北上市 鬼柳お仮屋の火災（お仮屋より出火）	19戸
明治 2 年(1869) 月日不明	北上市 黒沢尻本町の火災	20戸位
明治 2 年(1869) 月日不明	北上市 せきばた（現本通り一丁目）の火災	戸数不明（全長150メートル）
明治16年(1883) 月日不明	沢内村 新町の火災	戸数不明
明治21年(1888) 月日不明	湯田町 湯本の火災	18戸（48棟）
明治22年(1889) 月日不明	湯田町 白木野小学校の火災	校舎（全焼）
明治24年(1891) 3 月 17 日	北上市 黒沢尻町川岸の火災	17戸
明治24年(1891) 3 月 17 日	湯田町 左草小学校の火災	校舎（全焼）
明治24年(1891) 4 月 8 日	北上市 相去町の火災	120戸
明治24年(1891) 4 月 11 日	北上市 黒沢尻町中川岸の火災（北上川を越え立花村に飛火延焼）	126戸 舟三十数艘
明治24年(1891) 6 月 23 日	湯田町 小繫沢部落の火災	7 戸
明治24年(1891) 月日不明	沢内村 川舟尋常小学校の火災	校舎（全焼）
明治25年(1892) 月日不明	湯田町 湯本の火災	戸数不明
明治31年(1898) 1 月 7 日	北上市 黒沢尻町天神の火災（黒沢尻西小学校川岸分校含む）	18戸（列車からの飛火）
明治32年(1899) 4 月 8 日	北上市 鬼柳村の火災（鬼柳小学校含む）	36戸
明治40年(1907) 5 月 17 日	北上市 黒沢尻町山田の火災（江釣子村北鬼柳に延焼）	黒沢尻 4 戸（17棟） 江釣子 3 戸（15棟）
大正 3 年(1914) 月日不明	北上市 諏訪町の火災（通称電気火災）	十数棟（電灯の灯ったのを祝って打ち上げた花火が原因）
大正 4 年(1915) 月日不明	湯田町 越中畑小学校の火災	校舎（全焼）

発 生 年 月 日	発 生 地 及 び 名 称	焼失戸数面積等
大正 6 年(1917) 5 月26日	北上市 更木村の火災	4 戸
大正 7 年(1918) 月 日 不明	湯田町 川尻尋常小学校の火災	校舎（全焼）
大正 9 年(1920) 3 月18日	北上市 鬼柳村本町の火災	4 戸
大正 9 年(1920) 12 月 3 日	北上市 黒沢尻町せきばたの火災	36戸（七十数棟・67,000㎡）
昭和 6 年(1931) 1 月31日	北上市 相去小学校の火災	校舎（全焼）
昭和 7 年(1932) 3 月11日	沢内村 太田部落の火災	8 戸（15棟）
昭和 8 年(1933) 2 月 7 日	北上市 黒沢尻町花屋町の火災	4 戸
昭和 8 年(1933) 12 月 7 日	北上市 二子村の火災	4 戸（12棟）
昭和10年(1935) 月 日 不明	湯田町 土畑鉦山長屋の火災	長屋 5 棟（27戸）
昭和11年(1936) 9 月19日	北上市 立花村の火災	2 戸 消防組員 1 名殉職
昭和14年(1939) 6 月 7 日	北上市 鬼柳小学校の火災	校舎（全焼）
昭和15年(1940) 8 月21日	北上市 相去村の火災	9 戸
昭和17年(1942) 4 月20日	北上市 二子村の火災	12戸
昭和20年(1945) 12 月24日	沢内村 新町国民学校の火災	校舎（全焼）
昭和23年(1948) 月 日 不明	沢内村 浄円寺の火災	全焼
昭和28年(1953) 4 月16日	江釣子村 野中の火災	18戸全焼、4 戸半焼
昭和31年(1956) 4 月 8 日	和賀町 岩崎（宿）の火災	10戸
昭和34年(1959) 2 月22日	北上市 岩手合板の火災	14棟（3,200㎡）
昭和34年(1959) 4 月 4 日	北上市 北上北中学校の火災	校舎1,100㎡、民家 1 戸、民有 林 3 ヘクタール
昭和34年(1959) 11 月 9 日	和賀町 岩崎（里小屋）の火災	10戸
昭和38年(1963) 12 月	湯田町 土畑鉦山（社宅）の火災	長屋 5 棟全焼（22戸）
昭和40年(1965) 5 月12日	北上市 下川岸の火災	20戸（45棟）
昭和40年(1965) 6 月10日	和賀町 仙人（切留）の火災	36戸

発 生 年 月 日	発 生 地 及 び 名 称	焼失戸数面積等
昭和43年(1968) 2 月 6 日	北上市 黒沢尻西小学校の火災	校舎（3棟全焼）5,851㎡
昭和45年(1970) 10月16日	湯田町 湯川小学校の火災	校舎（全焼）
昭和45年(1970) 12月 1 日	北上市 町分地内の製材工場火災	6 棟（全焼）1,300㎡
昭和46年(1971) 8 月21日	江釣子村 江釣子第二小学校の火災	校舎（全焼）1,702㎡
昭和48年(1973) 7 月12日	北上市 村崎野地内の塗装工場の火災	3 棟（全焼）1,100㎡
昭和54年(1979) 3 月 8 日	北上市 黒沢尻工業高校の火災	校舎（全焼）3,174㎡
昭和55年(1980) 11月11日	北上市 本石町プロパンガス火災	7 棟全焼、8 棟部分焼
昭和60年(1985) 7 月27日	北上市 口内町（新町）の火災	11棟全焼、1 棟部分焼
平成 5 年(1993) 4 月18日	北上市 立花の林野火災	山林7.7ヘクタール
平成 8 年(1996) 8 月12日	北上市 大曲町の火災	3 棟全焼、1 棟部分焼
平成 8 年(1996) 12月28日	北上市 大通りの火災	2 棟全焼、1 棟半焼
平成10年(1998) 4 月 7 日	北上市 飯豊の火災	1 棟全焼、1 棟半焼、 2 棟部分焼
平成14年(2002) 9 月 4 日	北上市 里分の火災	2 棟全焼、1 棟部分焼
平成15年(2003) 10月27日	北上市 新穀町の火災	2 棟全焼、2 棟部分焼
平成18年(2006) 3 月19日	北上市 諏訪町旧ショッピングセンターの火災	1 棟（部分焼）2,051㎡
平成18年(2006) 7 月15日	北上市 和賀町仙人の工場火災	マグネシウム合金火災 1 棟（部分焼）
平成18年(2006) 8 月23日	北上市 和賀町仙人の爆発火災	マグネシウム合金火災 1 台（重機）
平成18年(2006) 9 月 5 日	北上市 和賀町後藤の産業処理施設火災	鎮火に約39時間を要した火災 1 棟（部分焼）
平成18年(2006) 12月 8 日	北上市 上江釣子の工場火災	アルミニウム粉塵火災 1 棟（部分焼）
平成19年(2007) 4 月30日	西和賀町 穴明地内の林野火災	山林2.8ヘクタール
平成23年(2011) 12月 4 日	北上市 口内町の養鶏場火災	3 棟全焼、2 棟部分焼
平成27年(2015) 1 月10日	北上市 花園町の共同住宅火災	2 棟全焼、1 棟半焼、2 棟ぼや 死者1名、負傷者1名
平成29年(2017) 12月27日	北上市 立花地内の住宅兼作業所火災	2 棟全焼、3 棟部分焼 死者2名、負傷者2名

警

防

警 防

主として、『災害対応のための訓練企画、消防用機械器具及び資機材の整備、各種災害に対する対応等』、『救助』、『救急』、『通信』に関する業務を担当しています。

通常災害時はもとより、大規模災害、多種多様化する災害等に対しても即時的な対応を求められることから、消防災害対策本部運用、緊急消防援助隊関係等の充実強化を図り、継続的な訓練企画及び資機材の整備を実施しています。

また、盛岡地区広域消防組合消防本部及び奥州金ケ崎行政事務組合消防本部と共同で岩手県央消防指令センターを運営（指令共同運用）するとともに、消防指令システム及び消防救急デジタル無線システムの整備のほか、各種災害時においても連携して対応しています。

※ 警防課関係の統計のなかで、署所別に記載しているものについて

北上消防署和賀中部分署 → 和賀中部分署（和賀分署）注1

北上消防署大堤分署 → 大堤分署

西和賀消防署湯田出張所 → 湯田出張所

と省略し、北上消防署、西和賀消防署の件数に分署、出張所の件数は含みません。

注1 表中「令和2年4月1日現在」としている資料については、「和賀分署」としています。（令和2年4月1日から改名し運用を開始していることから）

なお、年統計における署所名称については、「和賀中部分署」としています。

【 警防救助係 】

消防機械の現況

令和2年4月1日現在

署別	車 両 名 称	免許種別	車両番号	車体	登録年月	備 考
消 防 本 部 ・ 北 上 消 防 署	北上指揮 1	普通	岩手800さ 7845	トヨタ	H15. 3	グランビアベース
	北上水槽 1	大型	岩手800は 2088	日野	H30. 10	Ⅱ型
	北上水槽 2	中型	岩手800は 981	いすゞ	H20. 3	Ⅱ型
	北上ポンプ 1	準中型 (5 t)	岩手88 す 4273	いすゞ	H4. 11	C D - I
	北上タンク 1	大型	岩手88 ゆ 1531	いすゞ	H9. 2	Ⅱ型
	北上はしご 1	大型	岩手88 ゆ 1365	日野	H8. 3	35m級
	北上救助 1	大型	岩手800は 590	いすゞ	H16. 2	Ⅱ型・クレーン付
	北上災対 1	中型	岩手800は 1704	日野	H26. 3	総務省消防庁の無償使用 津波風水害対策車
	水陸両用バギー	小型特殊	北上市 け 706	ARGO	H27. 9	〃
	救命ボート	二級小型船舶	岩手 230-53512	アキスマリ	H25. 12	〃
	北上化学 1	大型	岩手800は 392	いすゞ	H14. 2	Ⅳ型
	北上救急 1	普通	岩手800す 4046	トヨタ	H21. 3	予備車
	北上救急 2	普通	岩手800せ 1213	トヨタ	H30. 11	
	北上救急 3	普通	岩手800せ 419	トヨタ	H28. 11	
	北上資機材搬送 1	準中型	岩手800す 6666	トヨタ	H24. 1	クレーン・パワーゲート付
	北上資機材搬送 2	準中型	岩手88 す 3931	いすゞ	H4. 7	クレーン付、積載 2 t
	北上広報 1	普通	岩手800す 2859	日産	H19. 11	エクストレイル
	北上人員搬送 1	普通	岩手88 す 8409	トヨタ	H10. 3	ハイエースワゴン
	マイクロバス	中型	岩手800せ 503	トヨタ	H29. 1	コースター (25人)
	北上支援 1	普通	岩手800す 7900	三菱	H25. 3	デリカ
	ミストドラゴン	普通二輪	岩手 く 2498	ヤマハ	H19. 4	250ccスクーター・水55ℓ
	北上輸送 1	普通	岩手400ち 6996	トヨタ	H22. 5	ハイエース
	北上連絡 1	普通	岩手502さ 7447	トヨタ	H26. 8	アクア
	ホビオ	普通	岩手581う 762	ホンダ	H29. 10	バモスホビオ
	救命ボート	二級小型船舶	岩手 211-17307	村上商会	H16. 2	F R P 製 (5 人)
	ボート用トレーラー		岩手800る 215	スポーツパル	H16. 2	ボート搬送用
	村崎野水槽 1	大型	岩手800は 2195	日野	R 2. 3	Ⅱ型
	村崎野救急 1	普通	岩手800せ 1648	トヨタ	R 2. 3	
	村崎野広報 1	普通	岩手800せ 1679	日産	R 2. 3	セレナ
和 賀 分 署	和賀水槽 1	中型	岩手800は 1539	日野	H25. 2	Ⅱ型
	和賀救急 1	普通	岩手800す 4047	トヨタ	H21. 3	
	和賀広報 1	普通	岩手800す 2840	トヨタ	H19. 10	アイシス
大 堤 分 署	大堤水槽 1	中型	岩手800は 1206	日野	H22. 12	Ⅱ型
	北上水槽 3	中型	岩手800は 484	日野	H14. 11	Ⅱ型
	大堤救急 1	普通	岩手800す 8718	トヨタ	H25. 12	
	大堤広報 1	普通	岩手88 な 7122	日産	H 7. 10	パルサー
西 和 賀 消 防 署	西和賀指揮 1	普通	岩手800さ 8613	日産	H15. 10	キャラバン
	西和賀水槽 1	中型	岩手800は 1605	日野	H25. 10	Ⅱ型
	西和賀水槽 2	中型	岩手800は 1143	日野	H22. 1	Ⅱ型
	西和賀救急 1	普通	岩手800す 6439	トヨタ	H23. 11	
	西和賀救急 2	普通	岩手800す 1586	トヨタ	R 1. 12	
	西和賀広報 1	普通	岩手480そ 5453	スバル	H27. 7	サンバーバン

救助工作車積載機材一覧

令和2年4月1日現在

救 助 資 機 材 名		数量	救 助 資 機 材 名		数量
《一般救助器具》			《探索機器》		
チタン製かぎ付はしご	各1		簡易画像探索機(ボウカム、ファイバースコープ)	2	
チタン製三連はしご			熱画像直視装置	1	
ワイヤーはしご		《隊員保護用器具》			
空気式救助マット		放射能防護服	5		
空気式救命索発射銃 (一式)		耐電衣, 耐電ズボン, 耐電長靴, 耐電手袋	各5		
サバイバースリング		防毒衣, 安全帯, 携帯警報器			
平担架・スケルトンストレッチャー(ロング・ハーフ)		《水難救助用器具》			
救助用縛帯等	4	救難用ゴムボート	1式		
ロープ30/20/10m/小綱	各数本	救命胴衣, 救命浮環	各1		
カラビナ	25	《山岳救助用器具》			
スーパーカラビナ	15	バスケット担架 (チタン製含む)	2		
ロープ用滑車	5	CMCレスキューキット	1		
《重量物排除用器具》			ザイル 50m/100m	4	
可搬ウインチ	各1	登山器具 (登降器, プーリー, エイト環, カラビナ, コンパス, フルボディハーネス, シットハーネス, スリング, アズテック, GPS, ザック, 鋸, ナイフ, 斧, 双眼鏡, ヘッドランプ, スコープ)	1式		
大型油圧スプレッダー(エンジンポンプ式)					
大型油圧ラムシリンダー(エンジンポンプ式)					
マット式空気ジャッキ 10t, 24t, 31t, 54t					
電動コンビツール	1	《その他の救助用器具》			
車両移動器具	1式	緩降機	1		
救助用支柱器具	1式	携帯投光器	2		
マンホール救助器具	各1	携帯拡声器	2		
ラムサポート		携帯無線機(骨伝導式含む)	5		
チェーンブロック		手動油圧ポンプ	1		
ワイヤーロープ (2m, 3m, 5m, 10m, 20m)	7	ポータブル発電機	1		
ワイヤー用滑車	1	投光器	1式		
スリング (2m, 5m, 8m)	6	コードリール	2		
シャックル	16	インパクトドライバー	1		
《切断用器具》			油吸着剤 (粒状・マットタイプ)	1式	
エンジンカッター, チェーンソー	各1	機械用工具セット	1		
レシプロソー	1	救助用ブロック (チョークステップ)	1式		
酸素溶断器	1	当て木	数本		
空気鋸, 空気切断機(空気工具)	各1	足場台	2		
大型油圧切断機 (エンジンポンプ式)	1	防災シート	2		
《破壊用器具》			鉄線カッター, バール, 鋸, 鉋, ツルハシ, 剣先スコップ, 鳶口, グラスマスター, RCバール, レスキューシザー	各1	
ハンマードリル, 削岩機, ハンマー, 斧, 携帯用コンクリート破壊器具, 掛矢	各1	バリケード(アコーディオン式), LED式点滅合図灯	各2		
万能斧	3	応急処置セット	1式		
《測定用器具》			消火器	1	
可燃性ガス測定器, 有毒ガス測定器, 放射線測定器, 生物剤検知器	各1	《その他の装備》			
酸素濃度測定器	2	ウインチ装備・前後引き	各1		
生物剤検知紙, 化学剤検知紙	各1式	クレーン装備			
《呼吸保護用器具》		屋上上昇式発電照明灯			
空気呼吸器	5	救助器具等油圧発生装置			
空気ボンベ	8	GPSカーナビゲーション			
防塵マスク, 防毒マスク	各5				
救助用送排風機	1				
酸素呼吸器	11				

津波・大規模風水害対策車

車両呼称名：北上災対1

日野レンジャーSDG-GX7JLAA、定員5名、長さ924cm×幅245cm×高さ345cm
(テールゲートリフター(1,000kg)、ガス給湯式温水シャワー等を装備)

【主な積載品】

名称	数量	備考
水陸両用バギー	1	定員 陸上6名、水上4名
船外機付きゴムボート	1	20馬力、定員6名
船外機付きFRPボート	1	2馬力、定員4名、3分割式
ドライスーツ	10	水難救助用ヘルメット・ブーツ等
PFD(ライフジャケット)	10	浮力11kg以上
胴付安全長靴	4	
トランシーバー	5	防水・防塵タイプ
フローティング担架	1	タイタンTI(分離型)、フローテーション付
	1	スケッドストレッチャー、フロート・システム付
スローバッグ	16	
落水者リカバリーシステム	1	ファイバーライト・クレードル

etc.

消防庁無償使用(資機材・車両)

名称	数量	無償使用期間
個人線量計	5	平成28年4月1日～令和3年3月31日
ガンマ線及びX線用線量率計	2	平成28年4月1日～令和3年3月31日
バッテリー式救助破壊器具	1	平成29年4月1日～令和4年3月31日
エアートント	1	平成29年4月1日～令和4年3月31日
個人線量計	15	平成29年10月1日～令和4年9月30日
ガンマ線及びX線用線量率計	3	平成29年10月1日～令和4年9月30日
表面汚染検査計	2	平成29年10月1日～令和4年9月30日
全面マスク	5	平成29年10月1日～令和4年9月30日
津波・大規模風水害対策車	1	平成30年4月1日～令和5年3月31日

緊急消防援助隊登録状況

登録部隊	車両種別	呼称名	車両番号	部隊登録年度
消火小隊	化学消防ポンプ自動車Ⅳ型	北上化学1	岩手800は 392	平成14年度
	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型	大堤水槽1	岩手800は1206	平成23年度
救助小隊	救助工作車Ⅱ型	北上救助1	岩手800は 590	平成16年度
	津波・大規模風水害対策車	北上災対1	岩手800は1704	平成26年度
救急小隊	高規格救急自動車	北上救急2	岩手800せ1213	令和2年度
	高規格救急自動車	大堤救急1	岩手800は8718	平成27年度
後方支援小隊	資機材搬送車	北上資機材搬送1	岩手800す6666	平成24年度

消火栓現有数

令和2年4月1日現在

市町別	配管口径 (mm)	計	50	75	100	125	150	200	250	300	350	500
北上市		1,764	27	540	645	9	360	91	59	9	20	4
西和賀町		276		171	78	20	7					
合 計		2,040	27	711	723	29	367	91	59	9	20	4

防火水槽現有数

令和2年4月1日現在

市町別	容 量 (m³)	計	20	25	30	40	50	60
北上市		313	6	1	4	293		9
西和賀町		95	4			91		
合 計		408	10	1	4	384	0	9

特殊器具・化学消火剤保有状況

令和2年4月1日現在

種 別	署所別	計	北 上 消防署	和 賀 分 署	大 湍 分 署	西和賀 消防署
化学消火剤(ℓ)		1,840	1,080	200	300	260
エアフォームノズル		15	7	2	2	4
ラインプロポーションナー		6	2	1	1	2
フォグガン		12	6	1	2	3
ジェットシューター		81	26	7	26	22
バルーン照明		4	2	1		1
照明器具(移動用)		13	7	1	2	3
エアーテント		3	3			
除染シャワー		1	1			
耐熱服		5	3			2
耐電衣		6	4			2
防毒衣		20	8	5		7
防毒マスク		49	19	8	8	14
放射能防護耐熱服		9	9			
可燃性ガス測定器		5	1	1	1	2
空気呼吸器・酸素呼吸器		56	32	5	10	9
エンジンポンプ付油圧救助器具 (レスキューツール)電動油圧式		8	2	1	1	4
バスケット担架・船型担架		7	4	1		2
ハンディGPS		14	7	2	1	4
活動隊用救命胴衣(浮力10kg以上)		41	20	6	6	9
救命胴衣(上記以外)		39	22	6		11
スローバッグ		31	13	5	6	7

※ 救助工作車積載器具は除く

救助活動状況

平成31年 1 月 1 日～令和元年12月31日

事故種別 区 分		合 計	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 等 の 事 故	火 災	そ の 他 の 事 故
活 動 件 数		5	3				1		1
救 助 人 員		3	2						1
1 件当りの活動時間(分)		36	12				11		13
活動人員	合 計	64	38	0	0	0	12	0	14
	救 助 隊 員	19	11				4		4
	救 急 隊 員	18	12				3		3
	消 防 隊 員	27	15				5		7
活動車両	合 計	24	14	0	0	0	4	0	6
	救 助 工 作 車	5	3				1		1
	消防ポンプ自動車	6	4				1		1
	は し ご 自 動 車	0							
	化 学 自 動 車	0							
	指 揮 車	5	3				1		1
	救 急 自 動 車	7	4				1		2
	津波・大規模風水害対策車	1							1
	その他の車両	0							

※ 1 件当りの活動時間は、実救助活動実施時間である。

過去 5 年間の救助活動状況

事故種別 区 分 年		合 計	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 等 の 事 故	火 災	そ の 他 の 事 故
活動件数	平成27年	13	6	1		1		1	4
	平成28年	25	9	3		4		1	8
	平成29年	10	3				2	1	4
	平成30年	10	5				2	2	1
	令和元年	5	3				1		1
救助人員	平成27年	13	6	1		1		1	4
	平成28年	27	10	4		4		1	8
	平成29年	6	3				2		1
	平成30年	10	5				2	2	1
	令和元年	3	2						1

【 救 急 係 】

救急出場件数及び搬送人員の状況

平成31年1月1日から令和元年12月31日における救急出場件数は3,942件、搬送人員は3,658人となっており、1日平均約11件出場していることになる。

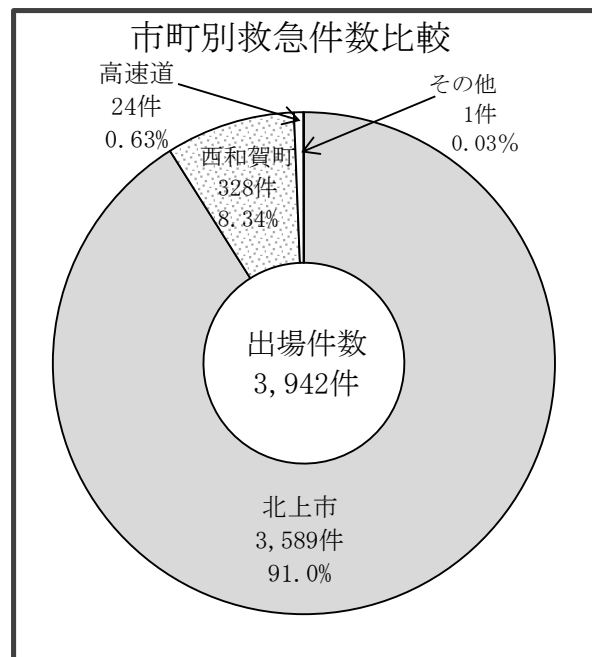
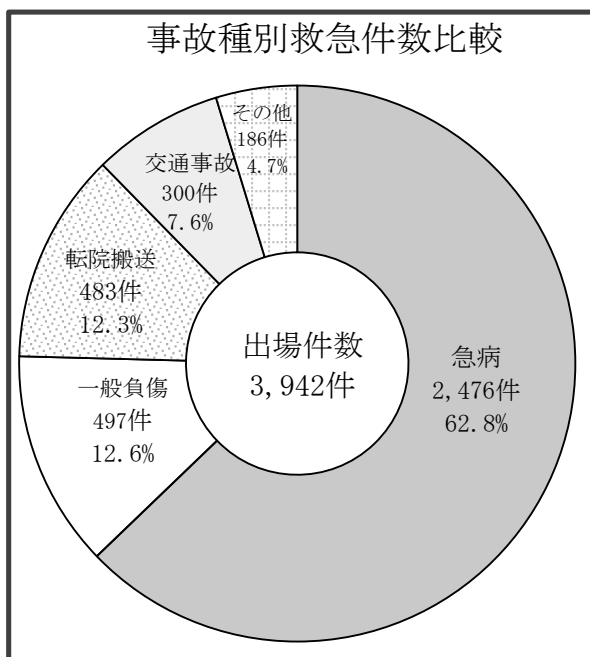
前年に比べ出場件数は313件増加、搬送人員は261人増加している。

事故種別では、最も多いのが急病の2,476件、次いで一般負傷の497件、転院搬送の483件の順になっている。

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区分	合 計	急 病	一 般 負 傷	転 院 搬 送	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	自 損 行 為	加 害	火 災	水 難	医 師 搬 送	そ の 他
出場件数	3,942件 313件	2,476 212	497 32	483 17	300 30	46 -9	43 1	37 7	7 3	3 -2	3 -1	1 1	46 22
不搬送件数	314件 54件	190 43	19 -18	4 2	40 4	2 2	0 0	10 -1	0 0	0 -1	2 0	1 1	46 22
搬送人員	3,658人 261人	2,287 169	479 51	479 15	285 25	44 -11	43 0	27 8	7 3	6 2	1 -1	0 0	0 0

※ 下段は前年比較



管轄別の救急出場件数及び搬送人員

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区分	事故種別		合計	急病	一般負傷	転院搬送	交通事故	労働災害	運動競技	自損行為	加害	火災	水難	医師搬送	その他
	出場件数		3,942	2,476	497	483	300	46	43	37	7	3	3	1	46
	搬送人員		3,658	2,287	479	479	285	44	43	27	7	6	1	0	0
出場場所	北上市	出場件数	3,589	2,284	465	398	271	45	34	34	7	2	2	1	46
		搬送人員	3,318	2,102	449	394	260	43	34	24	7	4	1		
	西和賀町	出場件数	328	184	32	85	14	1	9	3					
		搬送人員	319	179	30	85	12	1	9	3					
	東北道	出場件数	10	3			6					1			
		搬送人員	10	2			6					2			
	秋田道	出場件数	14	5			9								
		搬送人員	11	4			7								
	その他の県内	出場件数	1										1		
		搬送人員													
出場署所	北上市消防署	出場件数	2,466	1,522	294	350	185	28	17	24	7	3	3	1	32
		搬送人員	2,273	1,390	284	347	177	27	17	17	7	6	1		
	和部賀分中署	出場件数	607	441	89	10	46	6	5	4					6
		搬送人員	565	412	87	10	43	6	5	2					
	大分堤署	出場件数	529	326	82	36	48	11	12	6					8
		搬送人員	496	304	78	35	52	10	12	5					
	西和賀署	出場件数	220	110	20	74	11		3	2					
		搬送人員	211	108	18	74	6		3	2					
	湯田出張所	出場件数	120	77	12	13	10	1	6	1					
		搬送人員	113	73	12	13	7	1	6	1					

月・曜日・時間別の救急出場件数

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区分	事故種別	合計	急病	一般負傷	転院搬送	交通事故	労働災害	運動競技	自損行為	加害	火災	水難	医師搬送	その他
	合計	3,942	2,476	497	483	300	46	43	37	7	3	3	1	46

月	1 月	364	244	42	40	27	7		4					
	2 月	316	193	48	44	22	3		3	1	1		1	
	3 月	325	208	41	49	20	1		3	1	2			
	4 月	336	212	46	33	23	5	8	1	2		1		5
	5 月	335	202	51	46	17	5	9	1	1		2		1
	6 月	286	179	36	40	20	1	2	3	1				4
	7 月	333	206	47	29	30	5	8	2					6
	8 月	358	230	38	41	29	5	7	4					4
	9 月	291	176	34	35	27	3	5	3					8
	10 月	314	197	30	47	23	3	1	3	1				9
	11 月	328	200	40	37	37	3	1	7					3
	12 月	356	229	44	42	25	5	2	3					6
曜日	日曜日	556	384	84	23	33	3	18	4	2				5
	月曜日	598	370	80	80	39	7	1	12					9
	火曜日	596	364	71	99	37	9	7	3	1				5
	水曜日	547	345	64	78	44	4	3	5					4
	木曜日	544	329	56	79	52	11	4	3			2	1	7
	金曜日	550	340	60	73	53	6	3	3	1		1		10
	土曜日	551	344	82	51	42	6	7	7	3	3			6
時間	0～2	183	129	25	10	8	1		2	3				5
	2～4	116	92	14	2	4			1	1	1			1
	4～6	138	112	15	3	6								2
	6～8	327	254	38	2	20	2		1					10
	8～10	492	319	55	58	37	12	7			1			3
	10～12	491	234	72	116	41	10	11	3			1	1	2
	12～14	414	223	54	76	42	3	7	5					4
	14～16	426	232	47	76	44	7	8	6			1		5
	16～18	429	235	53	83	36	7	6	7					2
	18～20	407	270	62	32	30		3	7					3
	20～22	301	218	38	14	18	3	1	3	1	1			4
	22～24	218	158	24	11	14	1		2	2		1		5

傷病程度・年齢・管内管外別の搬送人員

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区分	事故種別	合計		急病	一般負傷	転院搬送	交通事故	労働災害	運動競技	自損行為	加害	火災	水難	医師搬送	その他
		人員	割合												
	搬送人員	3,658人	100%	2,287	479	479	285	44	43	27	7	6	1	0	0
傷病程度※	死 亡	128人	3.5%	103	15	2	4			4					
	重 症	540人	14.8%	273	64	175	16	7	1	4					
	中等症	1,155人	31.6%	710	119	248	48	12	3	12		2	1		
	軽 症	1,835人	50.1%	1,201	281	54	217	25	39	7	7	4			
年 齢	生後28日未満	14人	0.4%	1	1	12									
	生後28日以上 7歳未満	150人	4.1%	106	21	15	8								
	7歳以上 18歳未満	134人	3.7%	65	11	14	18		26						
	18歳以上 65歳未満	1,184人	32.3%	671	137	127	162	37	17	21	7	5			
	65歳以上	2,176人	59.5%	1,444	309	311	97	7	0	6		1	1		
管内管外等	管内に住所 を有する者	3,144人	85.9%	2,105	409	361	196	22	21	21	4	4	1		
	管外に住所 を有する者	511人	14.0%	182	67	118	89	22	22	6	3	2			
	海外に住所 を有する者	3人	0.1%		3										

※ 傷病程度

死 亡： 初診時において死亡が確認されたもの

重 症： 3週間以上の入院加療を必要とするもの

中等症： 入院を要するもので重症に至らないもの

軽 症： 入院加療を必要としないもの

その他： 医療機関以外の場所（防災ヘリ等）に搬送したもの

医療機関別の搬送人員

平成31年 1 月 1 日～令和元年12月31日

医療機関別 署所別		合 計		北 上 消 防 署	和 賀 中 部 分 署	大 堤 分 署	西 和 賀 消 防 署	湯 田 出 張 所
		人 員	割 合					
管 内	県立中部病院	2,164人	59.1%	1,381	398	312	52	21
	北上済生会病院	799人	21.8%	563	100	124	8	4
	町立西和賀さわうち病院	131人	3.6%	2	3		85	41
	その他の医療機関	182人	5.0%	101	41	31	6	3
県 内	岩手医科大学附属病院 (盛岡市)	79人	2.2%	53	6	7	11	2
	(うちドクターヘリ)	12人	0.32%	3	4		3	2
	県高度救命センター (盛岡市)	33人	0.9%	29	1	1	2	
	県立中央病院 (盛岡市)	57人	1.6%	30	1	4	16	6
	盛岡赤十字病院 (盛岡市)	4人	0.12%	4				
	総合花巻病院 (花巻市)	55人	1.5%	34	8	12		1
	国立病院機構花巻病院 (花巻市)	17人	0.5%	16				1
	医大付属花巻温泉病院 (花巻市)	4人	0.12%	3	1			
	県立胆沢病院 (奥州市)	41人	1.1%	33	2	5	1	
	県立遠野病院 (遠野市)	1人	0.03%	1				
	その他の医療機関	26人	0.7%	20	3		2	1
県 外	平鹿総合病院 (秋田県横手市)	49人	1.3%		1		21	27
	市立横手病院 (秋田県横手市)	12人	0.32%				6	6
	その他の医療機関	3人	0.08%	2			1	
岩手県防災ヘリコプター		1人	0.03%	1				
合 計		3,658人	100%	2,273	565	496	211	113

※ ドクターヘリの基地病院が岩手医科大学附属病院のため、ドクターヘリ機内収容は岩手医科大学附属病院のうち数とした。

入電から現場到着までに要した時間

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区分		合 計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
出 場 署 所	北上消防署 (平均 7.6分)	2,466	16	205	1,702	525	18
	和賀中部分署 (平均 9.2分)	607	17	67	324	164	35
	大堤分署 (平均 7.6分)	529	3	53	361	103	9
	西和賀消防署 (平均 9.6分)	220	2	41	109	50	18
	湯田出張所 (平均 10.7分)	120	1	6	55	52	6
合 計 (平均 8.1分)		3,942	39	372	2,551	894	86

※ 最長時間は、西和賀消防署の71分であった。

現場滞在時間

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区分		合 計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
事 故 種 別	急 病 (平均 16.8分)	2,287		1	211	1,479	596
	交通事故 (平均 20.1分)	285			10	150	125
	一般負傷 (平均 17.3分)	479		4	59	272	144
	その他 (平均 12.7分)	607		3	225	313	66
合 計 (平均 16.5分)		3,658	0	8	505	2,214	931

※ 現場滞在時間とは、現場到着から現場離脱までの時間(応急処置及び病院手配等の時間)であり、搬送人員に対する時間である。

最長時間は、交通事故の86分であった。

救急隊員が行った応急処置

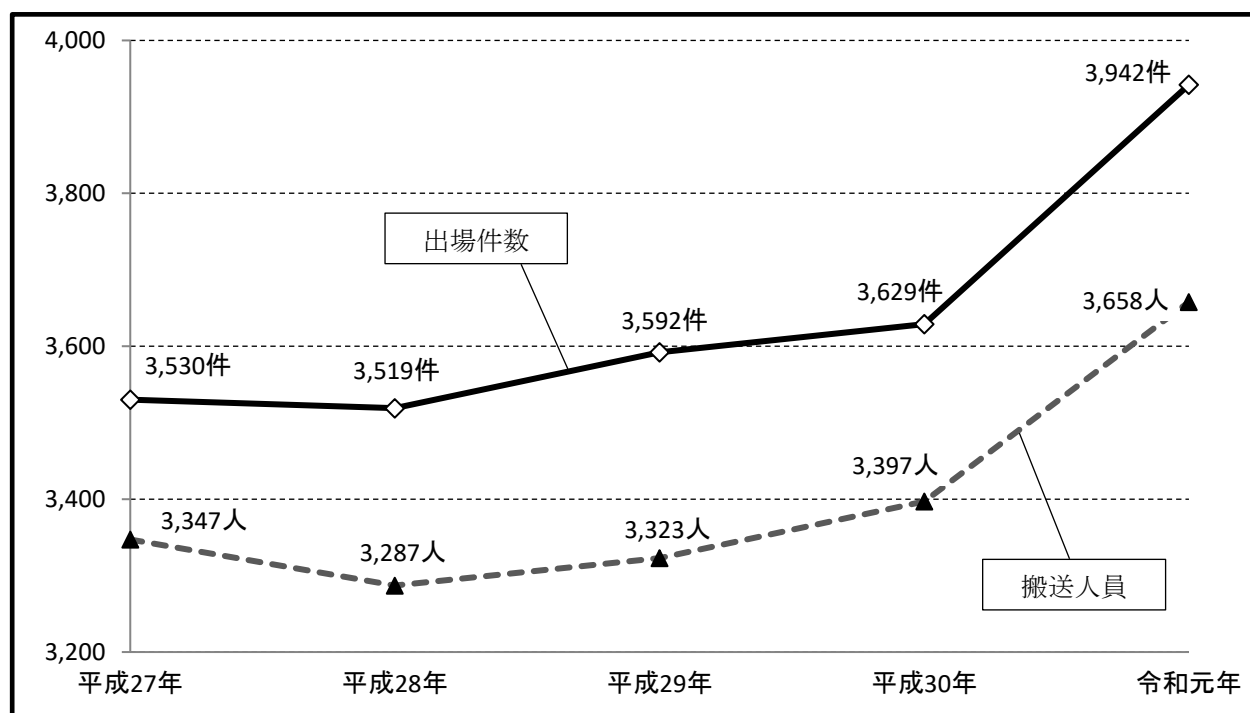
平成31年 1 月 1 日～令和元年12月31日

事故種別 応急処置		合 計	急 病	一 般 負 傷	交 通 事 故	そ の 他
止 血		77	12	41	16	8
固 定		255	8	79	137	31
人 工 呼 吸		7	5	1	1	
心 肺 蘇 生		138	112	18	2	6
酸 素 吸 入		741	499	42	21	179
気 道 確 保		191	160	18	3	10
保 温		2, 321	1, 506	273	148	394
被 覆		193	8	124	43	18
血 圧 測 定		3, 438	2, 135	454	280	569
心音・呼吸音聴取		655	540	29	44	42
血中酸素飽和度測定		3, 538	2, 205	463	284	586
心 電 図		2, 005	1, 597	133	58	217
救命処置	器具使用による 気 道 確 保	1		1		
	気 管 挿 管	10	8	2		
	除 細 動	22	20	2		
	血 糖 値 測 定	25	25			
	静 脈 路 確 保	113	95	10	3	5
	〔うち心肺停止前〕	14	10	1	2	1
	アドレナリン投与	38	32	5		1
ブドウ糖投与		8	8			
在宅療法継続		182	134	12	3	33
そ の 他		3, 385	2, 181	449	251	504
合 計		17, 332	11, 282	2, 153	1, 294	2, 603
応急処置対象人員		3, 643	2, 286	479	284	594

※ 救命処置の器具使用による気道確保及び気管挿管については、気道確保の内数であるため合計しない。

過去5年間の救急出場件数及び搬送人員

区分	事故種別	合 計	対 前 年 比 (△印は減)	急 病	一 般 負 傷	転 院 搬 送	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	自 損 行 為	加 害	火 災	水 難	医 師 搬 送	そ の 他
	年														
出 場 件 数	平成27年	3,530	△6	2,126	430	515	282	45	38	45	6	6	3		34
	平成28年	3,519	△11	2,203	438	453	281	34	24	36	8	3	6		33
	平成29年	3,592	73	2,227	452	458	297	39	32	44	8	4	1		30
	平成30年	3,629	37	2,264	465	466	270	55	42	30	4	5	4		24
	令和元年	3,942	313	2,476	497	483	300	46	43	37	7	3	3	1	46
搬 送 人 員	平成27年	3,347	7	1,995	404	515	304	44	40	33	5	5	2		
	平成28年	3,287	△60	2,052	411	451	277	34	25	26	6	3	2		
	平成29年	3,323	36	2,056	424	457	280	38	32	27	4	4	1		
	平成30年	3,397	74	2,118	428	464	260	55	43	19	4	4	2		
	令和元年	3,658	261	2,287	479	479	285	44	43	27	7	6	1		



過去 5 年間の市町別救急出場件数

区分	事故種別 年	合 計	急 病	一 般 負 傷	転 院 搬 送	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	自 損 行 為	加 害	火 災	水 難	医 師 搬 送	そ の 他
出場件数 (総数)	平成27年	3,530	2,126	430	515	282	45	38	45	6	6	3		34
	平成28年	3,519	2,203	438	453	281	34	24	36	8	3	6		33
	平成29年	3,592	2,227	452	458	297	39	32	44	8	4	1		30
	平成30年	3,629	2,264	465	466	270	55	42	30	4	5	4		24
	令和元年	3,942	2,476	497	483	300	46	43	37	7	3	3	1	46
北 上 市	平成27年	3,195	1,966	392	427	246	44	34	41	5	6	3		31
	平成28年	3,172	2,010	409	367	254	31	19	36	8	3	4		31
	平成29年	3,266	2,065	413	378	260	37	31	43	8	4	1		26
	平成30年	3,298	2,095	428	386	235	50	42	29	4	5	2		22
	令和元年	3,589	2,284	465	398	271	45	34	34	7	2	2	1	46
西 和 賀 町	平成27年	307	151	38	88	17	1	4	4	1				3
	平成28年	326	185	27	86	17	2	5				2		2
	平成29年	295	154	39	80	15	2	1	1					3
	平成30年	313	167	37	80	19	5		1			2		2
	令和元年	328	184	32	85	14	1	9	3					
そ の 他 ※	平成27年	28	9			19								
	平成28年	21	8	2		10	1							
	平成29年	31	8			22								1
	平成30年	18	2			16								
	令和元年	25	8			15					1	1		

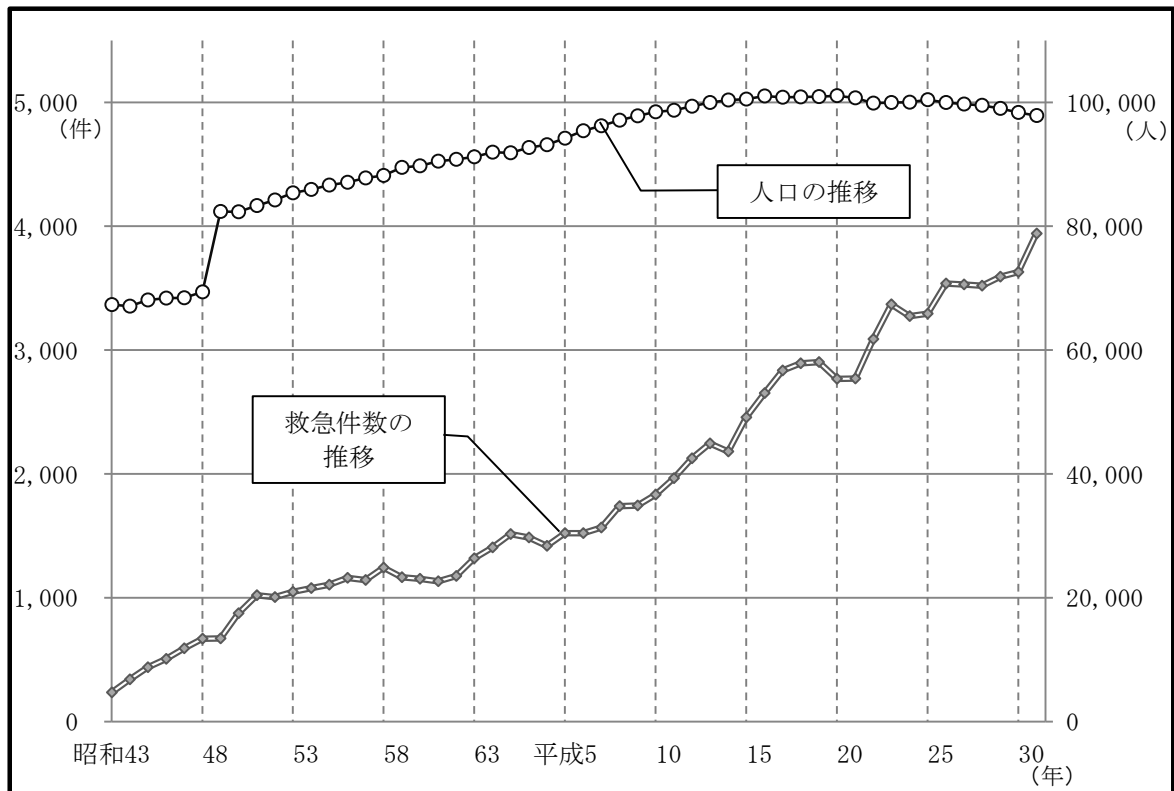
※ 区分欄のその他とは、「管外」、「東北自動車道」及び「秋田自動車道」である。

救急出場件数及び出場率の推移

年 別	出場件数	累 計	管内人口(※1)	出場率(※2)
昭和43年	235	235	67,348	34.9
昭和47年	591	2,110	68,430	86.4
昭和49年	672	3,452	82,389	81.6
昭和51年	1,020	5,347	83,330	122.4
昭和55年	1,106	9,586	86,622	127.7
昭和59年	1,165	14,298	89,487	130.2
昭和63年	1,318	19,080	91,189	144.5
平成4年	1,420	24,908	93,160	152.4
平成8年	1,740	31,258	97,103	179.2
平成12年	2,125	38,925	99,352	213.9
平成16年	2,653	48,463	101,011	262.6
平成20年	2,768	59,862	101,066	273.9
平成24年	3,274	72,364	100,003	327.4
平成25年	3,293	75,657	100,437	327.9
平成26年	3,536	79,193	99,955	353.8
平成27年	3,530	82,723	99,748	353.9
平成28年	3,519	86,242	99,533	353.6
平成29年	3,592	89,834	99,010	362.8
平成30年	3,629	93,463	98,362	368.9
令和元年	3,942	97,405	97,881	402.7

※1 管内人口・・・各年3月31日現在

※2 出場率・・・人口1万人に対する出場件数（平成30年 全国519.9、岩手県416.5）



※ S43.2.1～S49.3.31は、北上市・和賀町・江釣子村（現在の北上市）の数値

救命講習受講者数

講習名 年	合 計		一般救命		入門コース		普通救命		上級救命		普及員		学校普及員	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
平成6年	51	2,820	37	1,394			13	1,410	1	16				
平成7年	82	2,292	20	691			62	1,601						
平成8年	56	1,630	14	507			42	1,123						
平成9年	72	3,181	28	1,402			43	1,751			1	28		
平成10年	96	2,112	15	539			79	1,440	2	133				
平成11年	120	2,802	40	700			76	1,916	3	149	1	37		
平成12年	100	2,662	22	1,125			75	1,369	2	137	1	31		
平成13年	96	2,082	9	323			85	1,631	2	128				
平成14年	140	3,001	45	1,088			93	1,788	2	125				
平成15年	133	3,025	36	1,089			93	1,771	4	165				
平成16年	135	3,062	38	1,036			95	1,895	2	131				
平成17年	130	3,293	44	1,216			83	1,898	3	179				
平成18年	135	4,268	60	2,779			71	1,278	4	211				
平成19年	162	5,209	83	3,309			73	1,687	6	213				
平成20年	176	4,528	97	2,820			69	1,484	4	161	1	14	5	49
平成21年	152	3,585	69	1,859			75	1,528	5	112			3	86
平成22年	159	3,968	89	2,803			63	999	3	139			4	27
平成23年	107	3,099	72	2,471			30	475	3	134			2	19
平成24年	155	3,969	69	2,437	15	500	65	863	4	152	2	17		
平成25年	151	3,904	38	1,032	60	1,812	45	883	7	173			1	4
平成26年	153	4,010	33	1,002	77	2,238	39	640	3	126			1	4
平成27年	140	3,091	28	543	65	1,811	41	599	3	120	2	14	1	4
平成28年	144	3,300	13	242	80	2,120	47	829	3	101			1	8
平成29年	178	4,207	28	696	100	2,603	47	797	2	103			1	8
平成30年	165	3,997	32	785	82	2,374	46	750	2	74	2	10	1	4
令和元年	172	4,534	46	1,694	77	1,967	46	781	2	83			1	9
合 計	3,360	87,631	1,105	35,582	556	15,425	1,596	33,186	72	3,065	10	151	21	222

【 通 信 係 】

通信指令システム

令和2年4月1日現在

	北 上 消 防 本 部 消 防 署	和 賀 分 署	大 堤 分 署	西 和 賀 消 防 署	計
データメンテナンス装置	1				1
住民基本台帳 情報入力用装置	1			1	2
署所端末	1	1	1	1	4
災害状況表示盤 (50型ディスプレイ)	2			1	3
災害状況表示盤制御装置	2			1	3
指令情報出力装置	2	1	1	1	5
災害状況等自動案内装置	1				1
車両運用端末装置 (Ⅲ型)	13	2	3	3	21
車両運用端末装置 (Ⅲ型タブレット)	1			1	2
車両運用端末装置 (Ⅲ型(救急車))	8	2	2	4	16
無線LANユニット	4	2	1	2	9
無停電電源装置	2	1	1	1	5
非常用発電機 (ポータブル型)		1	1	1	3
支援情報端末装置 (ノート型)	6	2	2	2	12
支援情報端末装置 (デスクトップ型)	2				2
支援情報端末装置 (プリンタ)	2	1	1	1	5
駆け込み通報用電話		1	1	1	3
救急情報連携装置	1				1

消防無線及び通信機器設置状況

令和2年4月1日現在

署所等別 施設及び機器区分	消防本部 (北上消防署)	和賀分署	大堤分署	西和賀消防署	西和賀中継所	和賀 (秋田自動車道) 仙人トンネル	大荒 (秋田自動車道) 沢トンネル	北上市消防団	西和賀町消防団	計
基地局	1				1	1	1			4
移動局(車載型)	23	3	4	7				66	25	128
移動局(携帯型)	40	5	5	10					5	65
移動局(可搬型)	2							1	2	5
移動局(卓上型)	1	1	1	1						4
地域衛星通信 ネットワーク	1									1
地域衛星通信 (FAX)	1									1
岩手県総合防災 ネットワーク	1									1
Jーアラート Eメールネット	1									1
携帯電話	8	2	2	5						17
衛星携帯電話	3			1				1		5
一般加入電話 (INS回線含む)	14	2	2	2						20
FAX	2	1	1	1						5
署所内線電話	38	6	5	5						54
北上市役所内線電話	7									7
東日本高速道路 専用電話	1									1
東北電力専用電話	1									1
災害時要援護者用 緊急通報システム	1									1
庁内放送装置	1	1	1	1						4
庁舎内専用PHS	3	1	1	1						6

月 別 気 象 状 況 (令和元年)

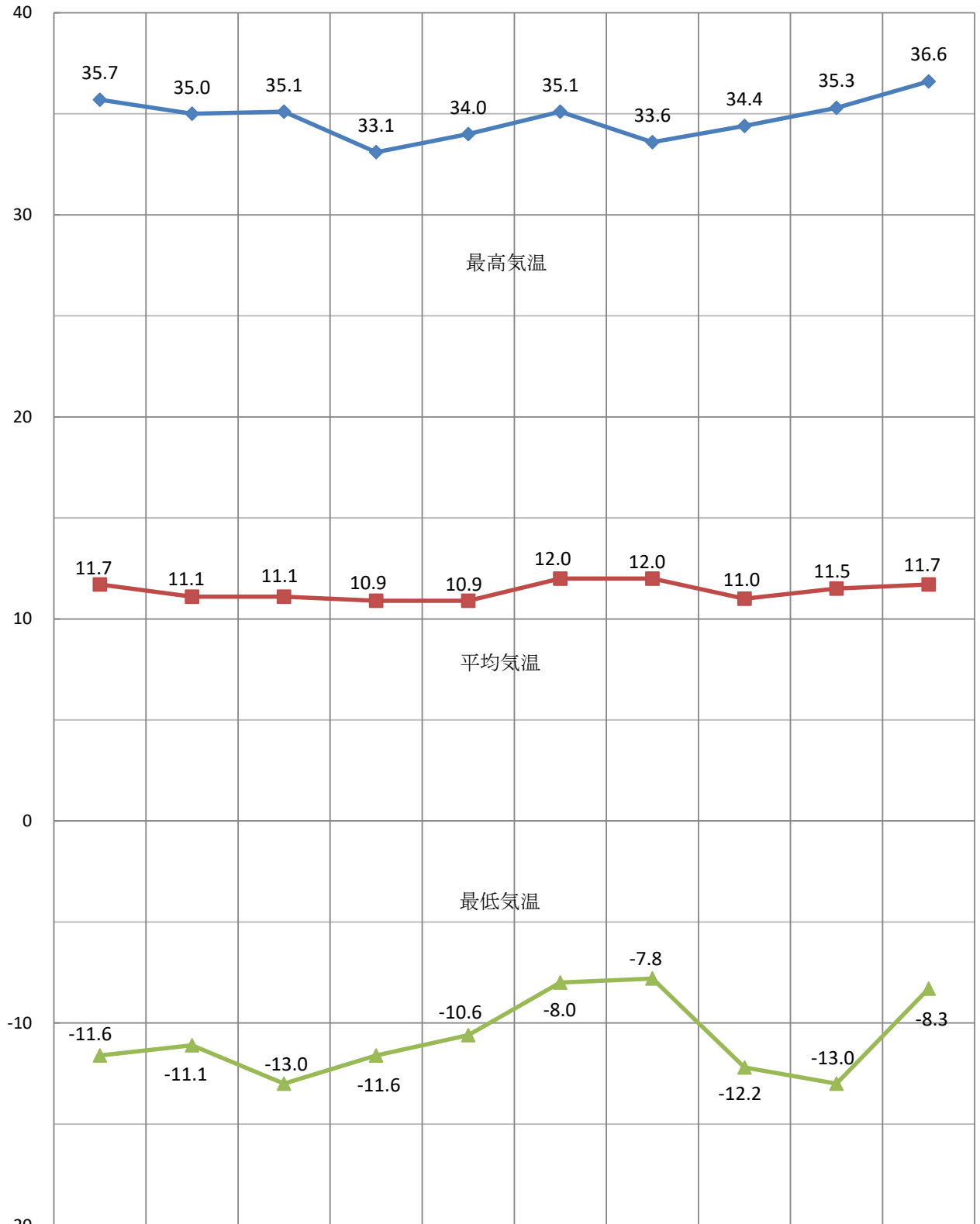
(北上地区消防組合消防本部観測)

月別	温度(℃)			湿度(%)		風速(m/s)		雨量(mm)	
	最高気温	最低気温	平均気温	最小湿度	平均湿度	最大風速	平均風速	1日の最大 降雨量	月 間 総雨量
1月	6.3	-7.4	-0.4	53.5	88.4	24.9	2.6	5.0	18.5
2月	12.5	-8.3	0.3	37.4	84.5	29.3	2.5	14.5	36.5
3月	18.2	-4.0	4.4	26.4	78.1	20.7	2.5	13.0	45.5
4月	22.2	-4.6	8.4	20.3	78.3	21.3	2.8	26.0	109.0
5月	33.6	4.3	16.8	20.3	70.1	21.0	2.9	47.5	99.5
6月	29.8	9.8	18.8	39.4	85.3	22.4	2.2	71.5	247.0
7月	33.4	15.8	22.6	51.4	87.9	13.5	2.3	27.5	65.5
8月	36.6	18.0	25.6	34.0	86.7	13.6	2.2	56.0	127.0
9月	32.1	9.1	20.8	36.1	85.3	17.2	1.9	35.5	69.0
10月	28.7	3.0	14.9	40.4	88.6	23.5	2.0	88.5	249.5
11月	17.8	-3.7	6.8	47.5	85.6	20.6	2.3	7.5	52.5
12月	10.7	-4.8	1.8	53.7	89.1	28.3	2.1	15.0	50.5
年間	36.6 8月8日	-8.3 2月10日	11.7 (平均)	20.3 5月5日	84.0 (平均)	29.3 2月4日	2.4 (平均)	88.5 10月12日	1,170.0 (年間総雨量)

過去10年間の気温

気温(℃)

北上地区消防組合
消防本部観測



	平成 22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和 元年
最高気温	35.7	35.0	35.1	33.1	34.0	35.1	33.6	34.4	35.3	36.6
平均気温	11.7	11.1	11.1	10.9	10.9	12.0	12.0	11.0	11.5	11.7
最低気温	-11.6	-11.1	-13.0	-11.6	-10.6	-8.0	-7.8	-12.2	-13.0	-8.3

警報等発表日数(北上市・西和賀町)

盛岡地方気象台発表

令和元年		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
警 報	暴 風										1			1
	暴風雪	1	1										1	3
	大 雨										1			1
	大 雪													
	洪 水										1			1
	合 計	1	1								3		1	6
火 災 気 象 通 報	イ		1	22	17	22	1							63
	ロ		12	1	1	1	1							16
	ハ	13			6	3	3							25
	強 風										3	5	1	9
	乾 燥													
	強風・乾燥													
	合 計	13	13	23	24	26	5				3	5	1	113

※ 火災気象通報基準

イ 最小湿度40%以下、実効湿度65%以下で風速 7 m/s以上が 2 時間以上継続すると予想される場合

ロ 最少湿度35%以下で実効湿度60%以下と予想される場合

ハ 平均風速が10m/s以上と予想される場合（降雨、降雪中は通報しないこともある。）

対策本部・警戒本部の設置状況(令和元年)

本部の別	設 置	廃 止	摘 要
警戒	1 月 24 日 12 時 58 分	1 月 24 日 16 時 56 分	暴風雪
警戒	2 月 4 日 10 時 04 分	2 月 4 日 13 時 52 分	暴風雪
対策	10 月 12 日 13 時 00 分	10 月 13 日 10 時 20 分	暴風、洪水、大雨
警戒	10 月 13 日 10 時 20 分	10 月 13 日 11 時 32 分	暴風、洪水
警戒	12 月 31 日 19 時 19 分	12 月 31 日 21 時 44 分	暴風雪

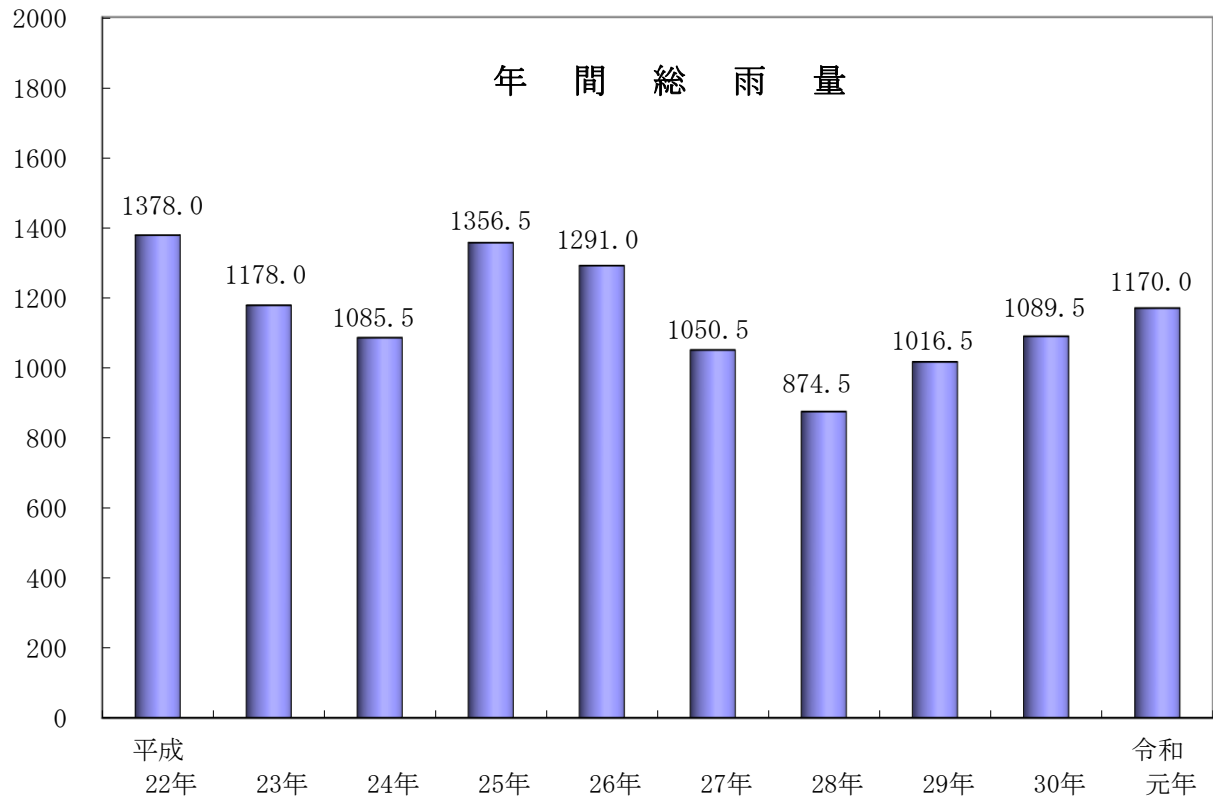
年別対策本部・警戒本部設置件数

		合 計	内 訳		
			気象警報等	地震	その他
平成27年	警戒本部	4	3		1
	対策本部	2	2		
平成28年	警戒本部	6	6		
	対策本部				
平成29年	警戒本部	6	6		
	対策本部				
平成30年	警戒本部	5	5		
	対策本部	1	1		
令和元年	警戒本部	4	4		
	対策本部	1	1		

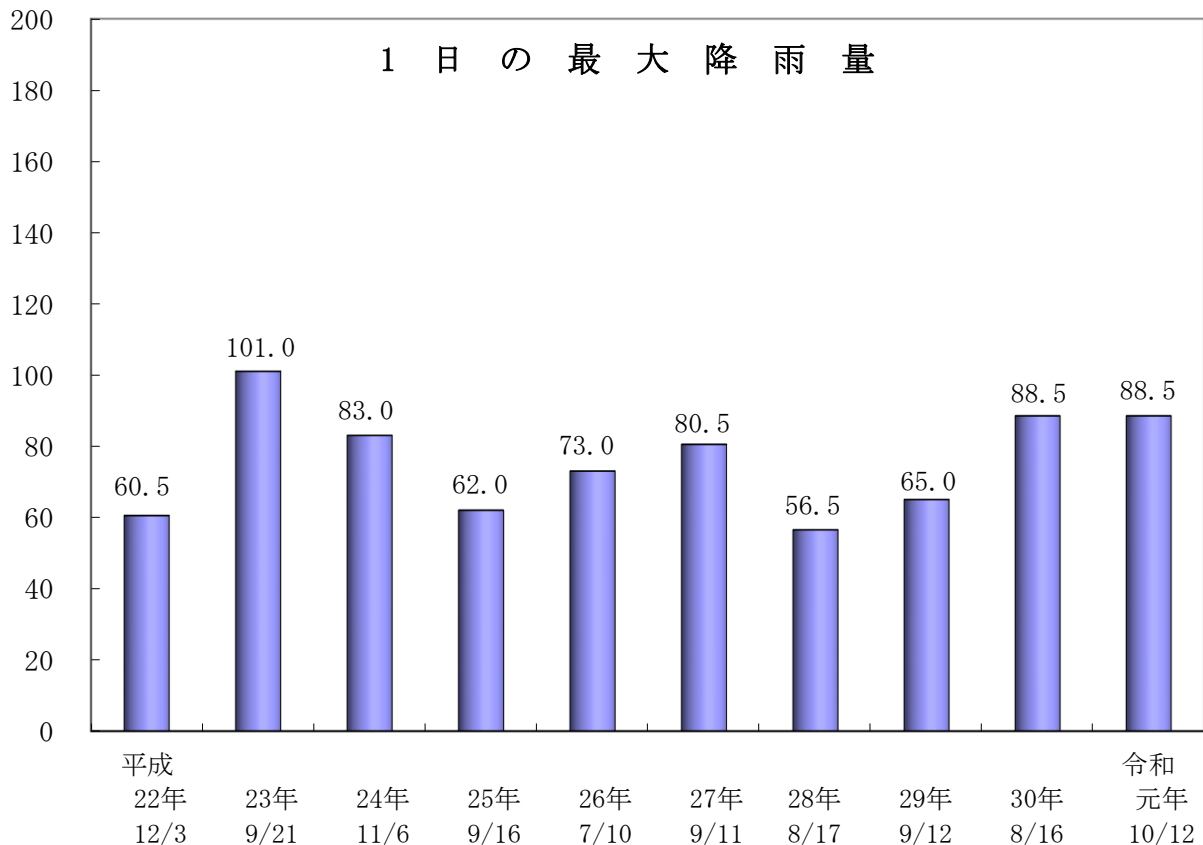
過去10年間の降雨量

北上地区消防組合
消防本部観測

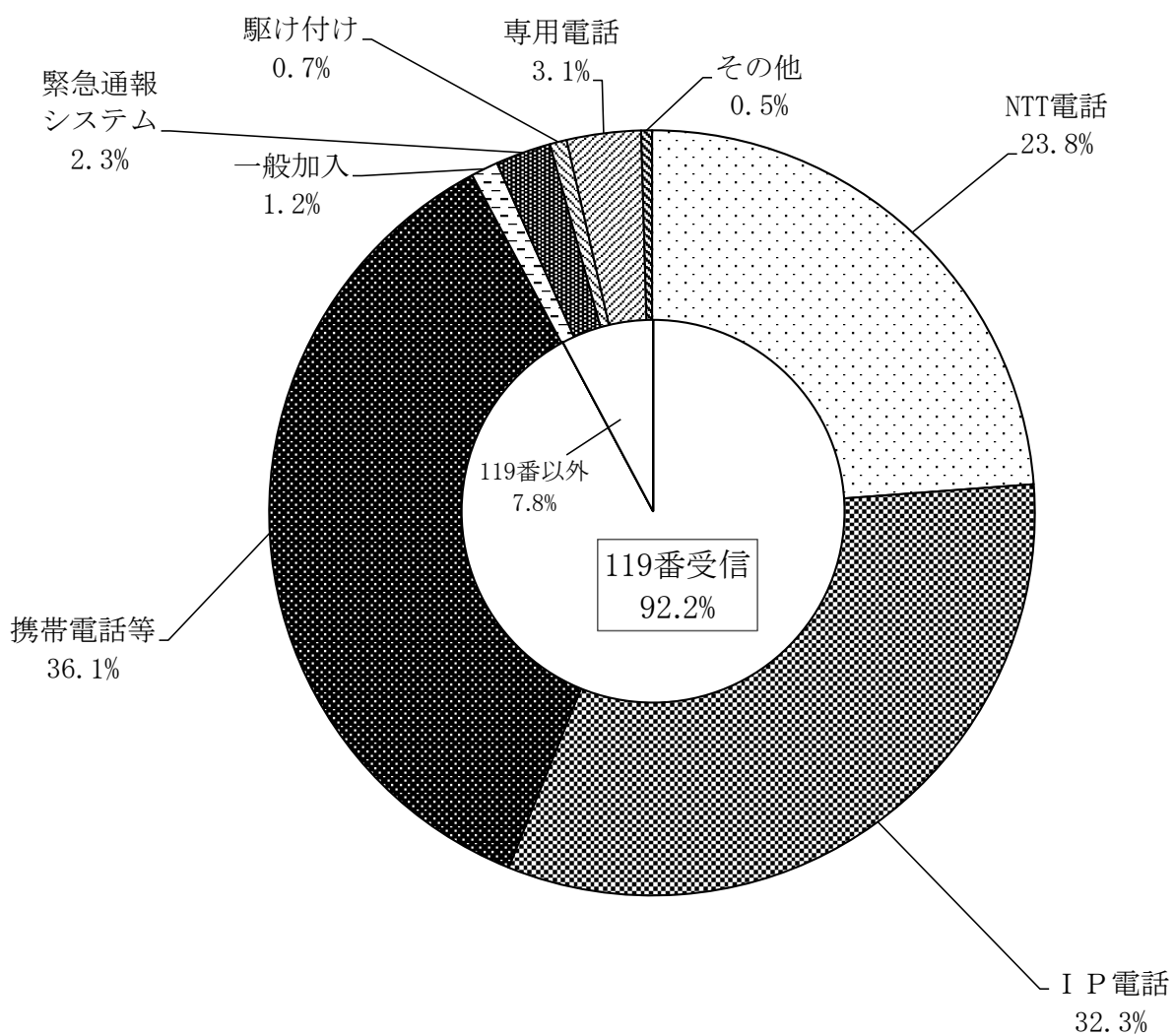
降雨量 (mm)



降雨量 (mm)



覚 知 別 事 案 件 数 (令和元年)



(件)

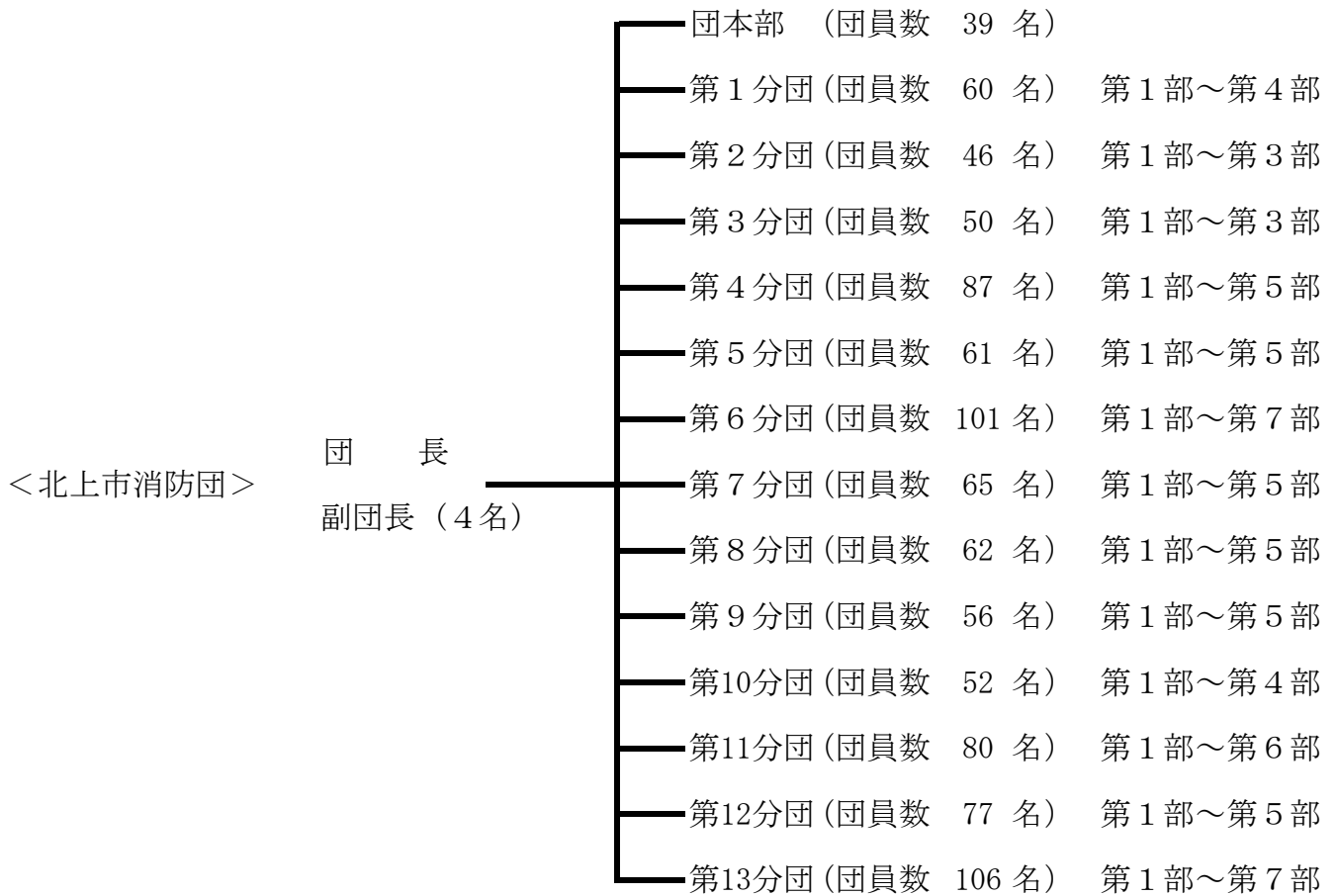
119番受信 (合計 3,862)				119番以外 (合計 326)				
NTT電話	I P 電話	携帯電話等	F A X	一般加入	緊急通報システム	駆け付け	専用電話	その他
997	1,353	1,512	0	48	98	30	131	19

平成31年1月1日～令和元年12月31日

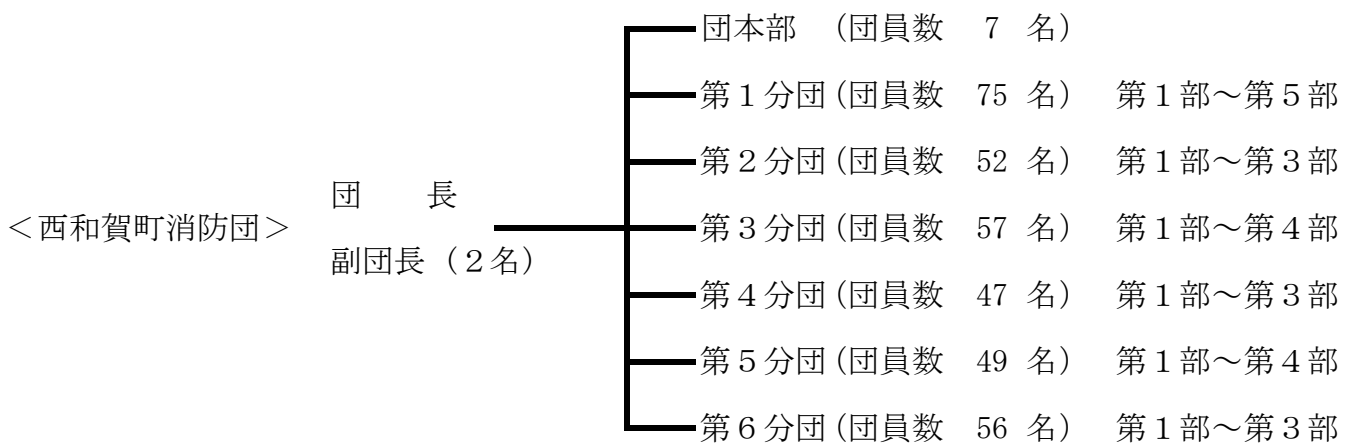
消防団・自主防災組織

消 防 団 の 組 織

令和2年4月1日現在



合計 947名



合計 346名

消防団員階級別人員

令和2年4月1日現在

階級別 市町別	分 団 数	区 分	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
北 上 市	13	定員	1	4	17	27	65	140	882	1,136
		実員	1	4	17	27	65	133	700	947
西 和 賀 町	6	定員	1	2	12	14	26	86	294	435
		実員	1	2	12	13	26	81	211	346
合 計	19	定員	2	6	29	41	91	226	1,176	1,571
		実員	2	6	29	40	91	214	911	1,293

在職年数別消防団員数

令和2年4月1日現在

在 職 年数別 市町別	団員数	5 年未満	5 年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
北 上 市	947	188	181	192	143	111	74	58
西 和 賀 町	346	71	44	65	48	42	29	47
合 計	1,293	259	225	257	191	153	103	105

年齢別消防団員数

令和2年4月1日現在

年齢別 市町別	団 員 数	18 歳 未 満	18 歳 ― 19 歳	20 歳 ― 21 歳	22 歳 ― 23 歳	24 歳 ― 25 歳	26 歳 ― 27 歳	28 歳 ― 29 歳	30 歳 ― 31 歳	32 歳 ― 33 歳	34 歳 ― 35 歳	36 歳 ― 37 歳
北上市	947	0	2	2	10	12	15	30	30	41	47	68
西和賀町	346	0	0	0	3	6	7	10	6	14	11	16
合 計	1,293	0	2	2	13	18	22	40	36	55	58	84

38 歳 ― 39 歳	40 歳 ― 41 歳	42 歳 ― 43 歳	44 歳 ― 45 歳	46 歳 ― 47 歳	48 歳 ― 49 歳	50 歳 ― 51 歳	52 歳 ― 53 歳	54 歳 ― 55 歳	56 歳 ― 57 歳	58 歳 ― 59 歳	60 歳 ― 64 歳	65 歳 ― 69 歳	70 歳 以 上	平 均 年 齢
81	73	86	82	61	47	31	40	56	41	34	46	11	1	43.65
17	21	22	20	20	22	20	14	10	23	16	45	18	5	47.67
98	94	108	102	81	69	51	54	66	64	50	91	29	6	44.73

消防団機械器具装備

令和2年4月1日現在

区分 \ 市町別	北上市	西和賀町	計
自動車ポンプ	18	6	24
小型動力ポンプ	46	20	66
積 載 車	46	18	64
合 計	110	44	154

消防団員年報酬

令和2年度（単位：円）

区分 \ 市町別	北上市	西和賀町	平 均
団 長	160,000	144,000	152,000
副 団 長	103,000	94,000	98,500
分 団 長	81,000	70,000	75,500
副 分 団 長	61,000	51,000	56,000
部 長	57,000	43,000	50,000
班 長	31,000	29,000	30,000
団 員	24,000	24,000	24,000

消防団員諸手当

令和2年度（単位：円）

区分 \ 市町別	出 動		訓 練		警 戒		機 関	
	単位	額	単位	額	単位	額	単位	額
北 上 市	1 回	2,500	1 回	2,500	1 回	2,500	年	20,000
西和賀町	1 回	1,700	1 回	1,700	1 回	1,700		

出動、訓練、警戒が4時間を超えた場合は5,000円

北上市自主防災組織

令和2年4月1日現在

No.	組 織 名 称	No.	組 織 名 称	No.	組 織 名 称
1	黒沢尻北地区防災・災害対策委員会	39	二子町岡島地区自主防災会	77	江釣子6区防災会
2	黒沢尻第1区自主防災対策会	40	二子町才の羽々自治会自主防災会	78	江釣子第7区自治防災会
3	黒沢尻2区自主防災会	41	二子町中島部落会自主防災会	79	江釣子8区防災会
4	黒沢尻10区自主防災会	42	二子町高屋自治会自主防災会	80	江釣子9区防災会
5	黒沢尻21区自主防災会	43	二子町上野自治会自主防災会	81	江釣子第10区自主防災組織
6	黒沢尻22区自主防災会	44	二子町西川目自治会自主防災会	82	江釣子第11区防災会
7	黒沢尻23区防災・対策会	45	二子町鳥喰自治会自主防災会	83	江釣子第12区自治防災会
8	黒沢尻11区防災会	46	二子町川端自治会自主防災会	84	江釣子第13区自治防災会
9	黒沢尻12区防災会	47	二子町上宿自治会自主防災会	85	江釣子第14区防災会
10	黒沢尻13区防災会	48	二子町下宿部落自主防災会	86	江釣子15区防災会
11	小鳥崎（14区）防災会	49	二子町和小路自治会自主防災会	87	江釣子16区自治会自主防災会
12	小巾（14区）防災会	50	二子町築館自治会自主防災会	88	江釣子第17区防災会
13	川岸団地ぼたん会（14区）防災会	51	更木地区自主防災会	89	一防会（横川目1区）
14	黒沢尻15区防災会	52	黒岩地区自主防災会	90	横川目2区自主防災会
15	黒沢尻19区自主防災会	53	口内自主防災組織	91	横川目3区防災会
16	黒沢尻20区自主防災会	54	稲瀬町自主防災部会	92	横川目4区防災会
17	黒沢尻26区自主防災会	55	相去1区自主防災会	93	横川目5区自治会自主防災会
18	黒沢尻27区自主防災会	56	相去2区自主防災会	94	堅川目自主防災部会
19	黒沢尻3区自治会	57	相去3区自主防災会	95	岩沢区防災会
20	黒沢尻第4区自主防災会	58	相去4区自主防災会	96	仙人区防災会
21	黒沢尻5区自治会自主防災会	59	相去5区防災会	97	山口区防災会
22	黒沢尻6区会自主防災会	60	相去6区自主防災会	98	煤孫1区防災会
23	黒沢尻7区自治会自主防災会	61	相去7区自治防災会	99	煤孫2区防災会
24	黒沢尻8区会自主防災会	62	相去8区自主防災会	100	岩崎1区自治会自主防災会
25	黒沢尻9区自治会	63	相去9区自主防災会	101	岩崎2区自主防災会
26	黒沢尻24区会自主防災会	64	相去10区防災会	102	岩崎3区自治会自主防災会
27	黒沢尻25区防災会	65	相去11区自主防災会	103	新田1区防災会
28	立花自治振興協議会防災部会	66	鬼柳町自治振興協議会防災部	104	新田2区自主防災会
29	飯上地区自主防災会	67	鬼柳町1区自主防災会	105	藤根1区自主防災会
30	飯下地区自主防災会	68	鬼柳町2区防災計画	106	藤根2区防災会
31	村上地区自主防災会	69	鬼柳町3区自主防災会	107	藤根3区防災会
32	飯豊4区自主防災会	70	鬼柳町4区自主防災会	108	藤根4区自主防災会
33	飯豊5区自主防災会	71	鬼柳町5区自主防災会	109	長沼1区自主防災部会
34	成田地区防災会	72	江釣子1区自治会防災組織	110	長沼2区防災会
35	飯豊8区自主防災会	73	江釣子第2区防災会	111	後藤1区自治会自主防災会
36	飯豊9区自主防災会	74	江釣子3区自主防災部会	112	後藤野自治会防災部
37	飯豊10区自主防災会	75	江釣子第4区防災会	(※順不同)	
38	二子町下通り自治会自主防災会	76	江釣子第5区防災会		

西和賀町自主防災組織

令和2年4月1日現在

No.	組 織 名 称	No.	組 織 名 称	No.	組 織 名 称
1	猿橋区防災会	11	大野地区防災会	21	湯田区防災会
2	鍵飯防災会	12	東大野地区防災会	22	湯本地区自主防災委員会
3	前郷区防災会	13	左草地区防災会	23	上野々区防災会
4	新町防災会	14	下前地区防災会	24	川尻一区自主防災会
5	貝沢防災会	15	湯川温泉自主防災会	25	川尻二区防災会
6	川舟防災会	16	小繫沢地区防災会	26	湯之沢自主防災会
7	若畑区防災会	17	越中畑行政区防災会	27	槻沢地区防災会
8	長瀬野行政区自主防災会	18	白木野行政区防災会	28	天ヶ瀬地区自主防災会
9	弁天防災会	19	野々宿区防災会	29	柳沢地区防災会
10	太田地区防災会	20	泉沢防災会	(※結成順)	

幼年・少年消防クラブ

令和2年4月1日現在

	市 町 名	名 称	結 成 年 月 日
幼 年 消 防 ク ラ ブ	北 上 市	口内保育園幼年消防クラブ	昭和59年 6 月 6 日
		黒沢尻幼稚園幼年消防クラブ	平成 3 年 7 月 8 日
		黒沢尻保育園幼年消防クラブ	平成 3 年10月 8 日
		やさか幼稚園幼年消防クラブ	平成 7 年 1 月27日
		横川目幼稚園幼年消防クラブ	平成 8 年 5 月 1 日
		更木幼稚園幼年消防クラブ	平成 8 年 6 月 1 日
		江釣子幼稚園幼年消防クラブ	平成 9 年11月28日
		藤根幼稚園幼年消防クラブ	平成19年12月 7 日
		おにやなぎ保育園幼年消防クラブ	平成22年 4 月 1 日
		ときわだい保育園幼年消防クラブ	平成30年10月 1 日
		いいとよ保育園幼年消防クラブ	令和元年 9 月 1 日
	西 和 賀 町	湯本保育園幼年消防クラブ	平成 8 年 7 月17日
		川尻保育園幼年消防クラブ	平成 8 年 8 月 7 日
幼年消防クラブ13団体			
少 年 消 防 ク ラ ブ	北 上 市	下藤根少年消防クラブ	昭和57年 1 月 1 日
		口内小学校少年消防クラブ	昭和62年 5 月 1 日
		上長沼少年消防クラブ	昭和63年 7 月31日
		春木場少年消防クラブ	平成10年 7 月25日
	西 和 賀 町	清水ヶ野樺沢少年消防クラブ	昭和56年12月 1 日
少年消防クラブ 5 団体			

婦 人 消 防 協 力 隊

令和 2 年 4 月 1 日現在

市 町 別	名 称	結 成 年 月 日
	上鬼柳婦人消防協力隊	昭和46年 3 月 26 日
	水押婦人消防協力隊	昭和46年 4 月 2 日
	あけぼの婦人消防協力隊	昭和46年 4 月 14 日
	稲瀬婦人消防協力隊	昭和46年 4 月 21 日
	下口内婦人消防協力隊	昭和47年 1 月 31 日
	明神婦人消防協力隊	昭和47年 7 月 5 日
	浅間婦人消防協力隊	昭和49年 3 月 21 日
	愛宕婦人消防協力隊	昭和49年 3 月 21 日
	本郷婦人消防協力隊	昭和49年 5 月 22 日
	横川目地区婦人消防協力隊	昭和51年 4 月 1 日
	芦谷地婦人消防協力隊	昭和54年11月18日
	更木 2 部婦人消防協力隊	昭和55年 1 月 13 日
	更木 3 部婦人消防協力隊	昭和55年 3 月 2 日
	更木 1 部婦人消防協力隊	昭和55年 3 月 20 日
	黒沢尻第12区婦人消防協力隊	昭和55年12月21日
	小鳥崎婦人消防協力隊	昭和56年 4 月 5 日
	上野町婦人消防協力隊ひまわり隊	昭和56年10月31日
	上野町婦人消防協力隊白百合隊	昭和56年10月31日
	上野町婦人消防協力隊さくら隊	昭和56年10月31日
	上野町婦人消防協力隊あおば隊	昭和56年10月31日
	黒沢尻第 8 区婦人消防協力隊	昭和57年 5 月 29 日
	鬼柳第 2 部婦人消防協力隊	昭和57年 6 月 1 日
	黒沢尻第22区婦人消防協力隊	昭和57年 7 月 11 日
	鬼柳第 3 部婦人消防協力隊	昭和58年 3 月 6 日
	黒沢尻第 6 区婦人消防協力隊	昭和59年11月25日
	黒沢尻第 2 区婦人消防協力隊	昭和59年12月26日
	黒沢尻第26区婦人消防協力隊	昭和60年 4 月 20 日
	相去第 8 区婦人消防協力隊	平成元年 3 月 5 日
	相去第 7 区婦人消防協力隊	平成 3 年11月24日
	相去第 9 区婦人消防協力隊	平成 3 年11月24日
	相去第10区婦人消防協力隊	平成 3 年11月24日
	相去第11区婦人消防協力隊	平成 3 年11月24日
	江釣子かけ橋婦人消防協力隊	平成14年 7 月 24 日
	飯豊しらゆり婦人消防協力隊	平成30年 4 月 1 日
隊 数	34 隊	

市 町 別	名 称	結 成 年 月 日
西 和 賀 町	左草地区婦人消防協力隊	昭和40年4月1日
	清水ヶ野地区婦人消防協力隊	昭和57年6月1日
	川尻一区婦人消防協力隊	昭和58年4月1日
	太田地区婦人消防協力隊	昭和59年3月14日
	長瀬野地区婦人消防協力隊	昭和59年3月15日
	弁天地区婦人消防協力隊	昭和59年4月5日
	鍵飯地区婦人消防協力隊	昭和59年4月12日
	川舟地区婦人消防協力隊	昭和59年4月14日
	東大野地区婦人消防協力隊	昭和59年4月20日
	大野地区婦人消防協力隊	昭和59年4月20日
	新町地区婦人消防協力隊	昭和59年4月27日
	泉沢地区婦人消防協力隊	昭和59年4月28日
	前郷地区婦人消防協力隊	昭和59年5月6日
	貝沢地区婦人消防協力隊	昭和59年6月30日
	若畑地区婦人消防協力隊	昭和60年3月21日
	柳沢地区婦人消防協力隊	昭和61年4月1日
	猿橋地区婦人消防協力隊	昭和61年4月14日
	下前地区婦人消防協力隊	平成3年4月1日
	湯田地区婦人消防協力隊	平成3年4月1日
	湯本地区婦人消防協力隊	平成3年4月1日
	槻沢地区婦人消防協力隊	平成3年4月1日
	湯之沢地区婦人消防協力隊	平成3年4月1日
	川尻二区婦人消防協力隊	平成3年4月1日
	上野々地区婦人消防協力隊	平成3年4月1日
	耳取地区婦人消防協力隊	平成3年4月1日
	湯川地区婦人消防協力隊	平成3年4月1日
	小繫沢地区婦人消防協力隊	平成3年4月1日
	白木野地区婦人消防協力隊	平成3年4月1日
	越中畑地区婦人消防協力隊	平成3年4月1日
	野々宿地区婦人消防協力隊	平成3年4月1日
隊 数	30 隊	

婦 人 消 防 連 絡 協 議 会

名 称	常 任 委 員 数	結 成 年 月 日
北上地区婦人消防連絡協議会	14人 (北上10・西和賀4)	平成3年4月1日

名 称	常 任 委 員 数	結 成 年 月 日
北上市婦人消防協力隊連絡協議会	10人	平成3年4月1日
西和賀町婦人消防協力隊連絡協議会	23人	平成18年4月1日

消防年報 令和2年(2020)版

編集発行 北上地区消防組合消防本部総務課

消 防 本 部 北 上 消 防 署	〒024-0083	岩手県北上市柳原町二丁目3番6号 電話0197-64-1122 FAX 0197-65-5170 Eメール honbu@firedp.kitakami.iwate.jp
北 上 消 防 署 和 賀 分 署	〒024-0334	岩手県北上市和賀町藤根17地割70番地 電話0197-73-5852 FAX 0197-73-5672
北 上 消 防 署 大 堤 分 署	〒024-0051	岩手県北上市相去町平林3番地5 電話0197-67-4981 FAX 0197-67-4982
北 上 消 防 署 村 崎 野 分 署	〒024-0004	岩手県北上市村崎野22地割142番地2 電話0197-62-5119 FAX 0197-62-5115
西 和 賀 消 防 署	〒029-5612	岩手県和賀郡西和賀町沢内字大野13地割3番地18 電話0197-62-5350 FAX 0197-62-5351